

# 王都陥落

(第7章〜第9章)

## 総集編

### ③

# 王都陥落

## 第7章

～洗脳～





ラミッド王都

川辺で輪



ラミッド王国



ラミッド王都へ移動中

バルダン国

ランターナ帝国

メルシア王国

ラミッド王都へ移動中

(動く牢獄)

ラミッド王都へ移動中

(バルダン国)



A dramatic night scene of a castle with falling sparks and glowing lights. The castle's towers and battlements are silhouetted against a dark sky. Numerous bright, glowing sparks or embers are falling from the top of the frame, creating a sense of intense action or destruction. The overall atmosphere is dark and mysterious, with a strong focus on the central text.

# 王都陷落



ドカッ

ドカッ

ドカッ

ドカッ



なんで  
こいつに鎧を着せたんだ？

こいつは違うぞ



ところで……



そうなのか？

ロン公爵の  
お気に入りだからな



違う？……



必要なメルシア兵士なら3人、  
もうラミッドへ出発してる

全員人形みたいな顔しててよ

なんだと?.....

怖えよなあ:  
あんな事できる人間が  
いるなんて:

!あ:

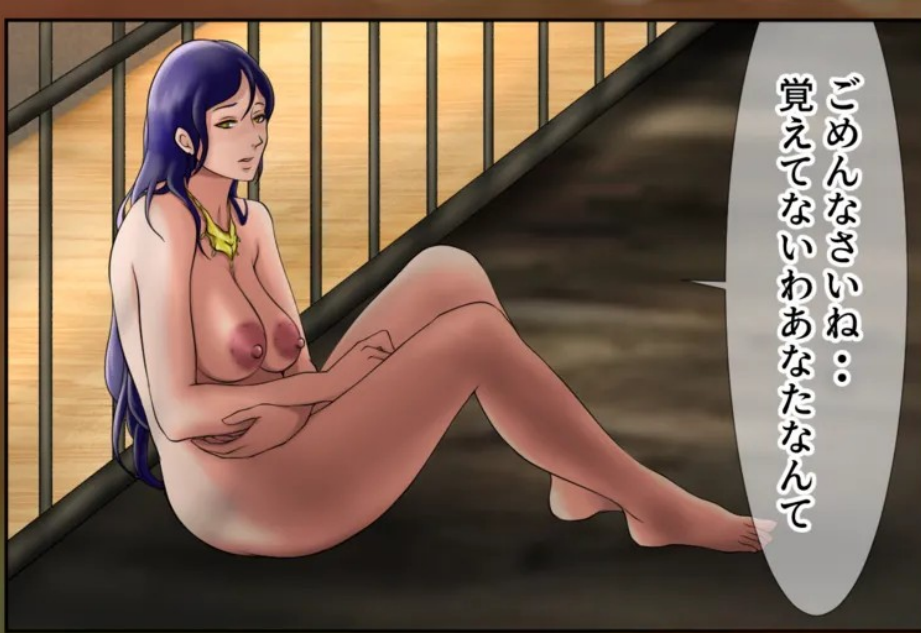
言ったら:

ここだなランターナの王妃は

あ、はい...ですがここは許可が無いと...  
向こうに新しく村の女が:

さっさと開けろ

ザンザン...



ごめんなさいね：  
覚えてないわあなたなんて



昔： 帝国に捕まって  
アンタに重刑くらったなあ



あん時は  
雲の上の人だったが

今は幹部限定の娼婦か：

じゃあ早く出て行きなさいよ



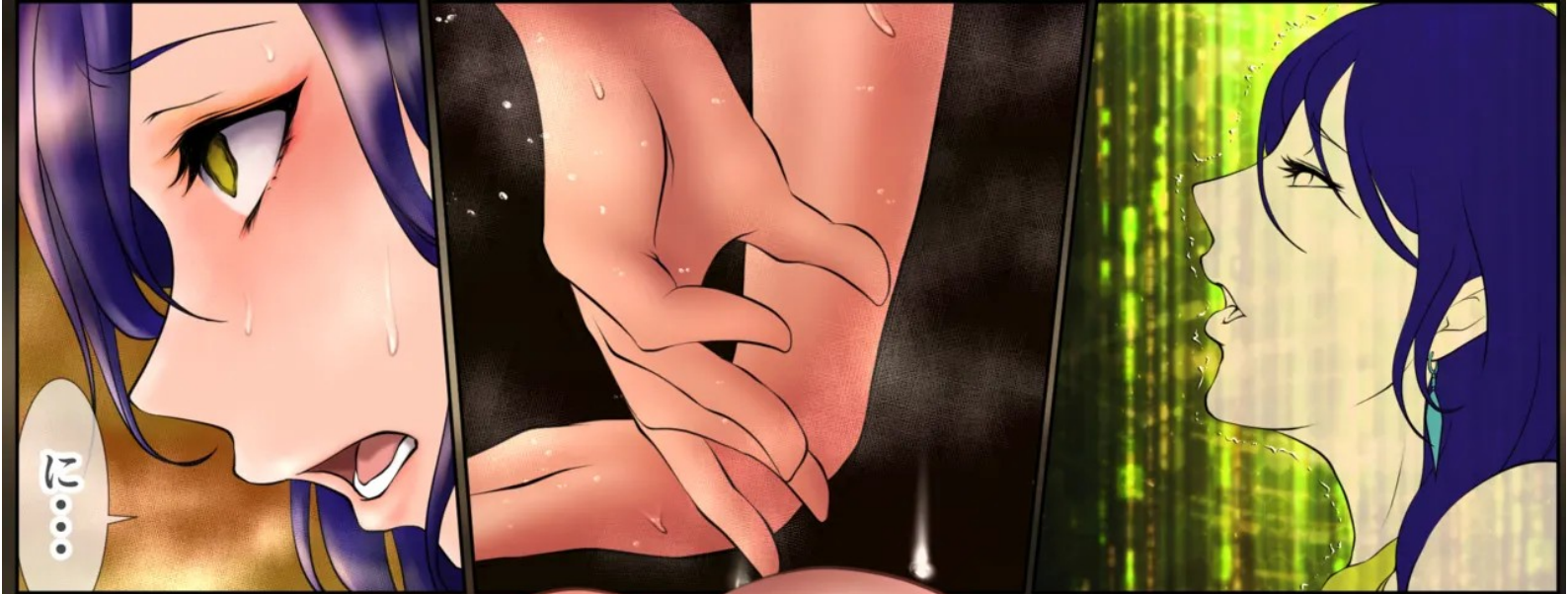
え…

そうか？



俺もいってよ：  
帝国王妃の穴に突っ込んで

！ 誰があなたみたいなの…



お前は発情期の猫獣人だ：

ニヤあ…♡

ガム…

ムフ♡

んんん…





……まさか……

王妃の所へ向かった兵士も……

人を操る……



夜中まで待ってはいられない。。。

ニヤあ♡♡

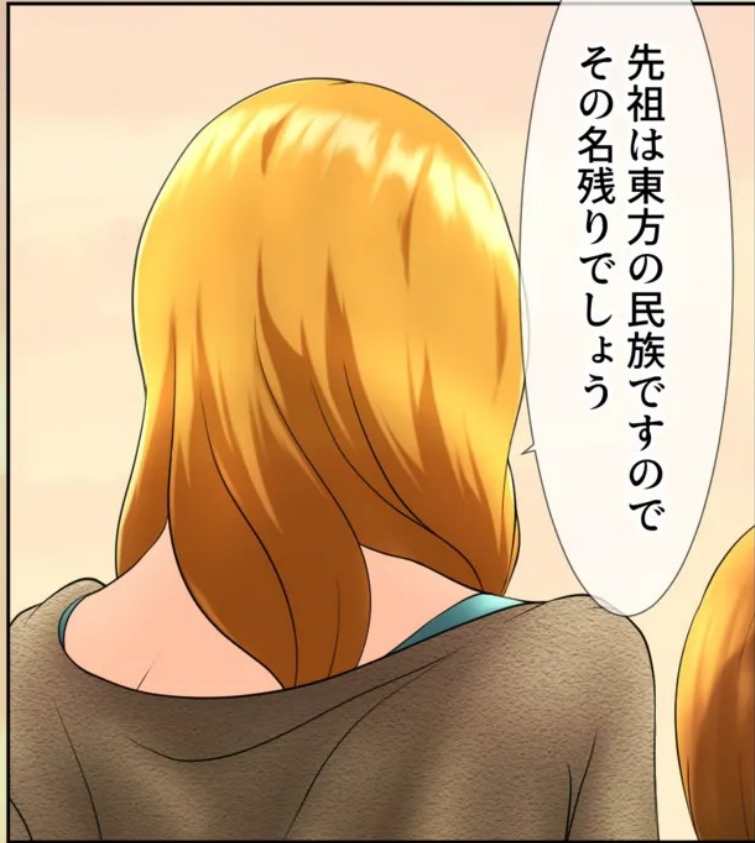


すぐどこかへを脱出しないと。。。。

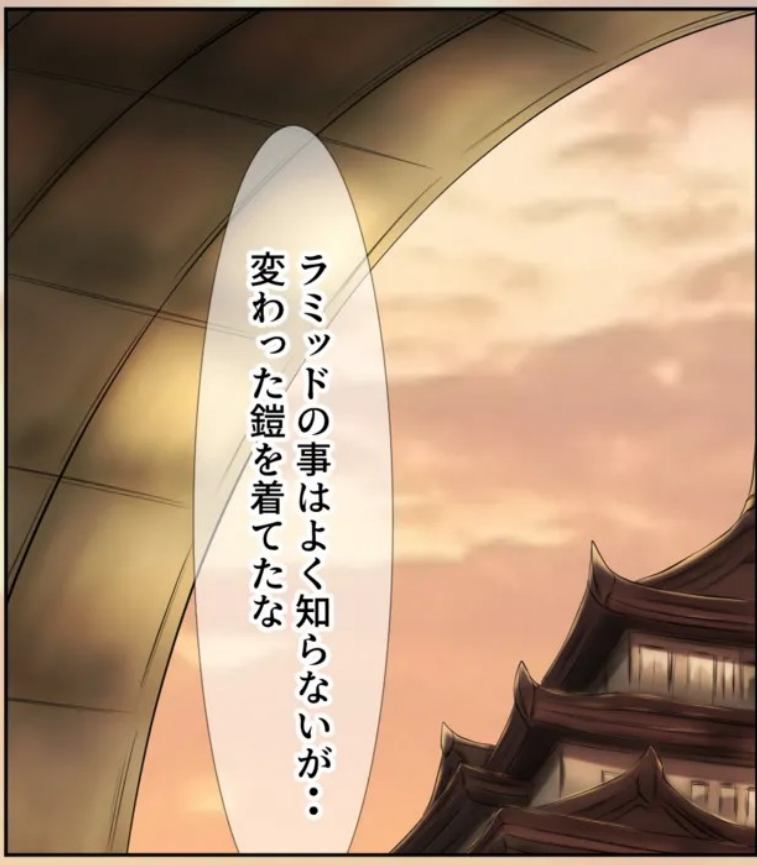


# ラミッド王都





先祖は東方の民族ですので  
その名残りでしょう



ラミッドの事はよく知らないが…  
変わった鎧を着てたな



灰色髪がいたら  
俺なんかは気を付けろって事だな



今でも王族の多くは  
髪の色が灰色なのが特徴です

今では血も混ざり、  
灰色ではない人もいますよ

エアルザっ！

サヨル王妃っ

スナド王：

本当なのね!?

…はい…

とにかく良かったわ無事で。  
たった3人だけ？

ダンテ……



え？



エルナちゃんも侍女の子も  
良かったわ無事で……

さあ3人とも王宮に入って。  
汚れを落として  
ゆっくり休んでちょうだい



すみません……

共に城を脱出したのですが  
その後は……



メルシア奪還の軍は  
至急準備をしておる……

……あの子は……

メルシア領

# 動く牢獄

後ろの方で何かあったみたいだ

? どうしたっ

止まれえー





ナマクラ剣でこの人数は。。。

ハア。。



さすがにしんどいな。。。

クア。。

ド。。

クア。。

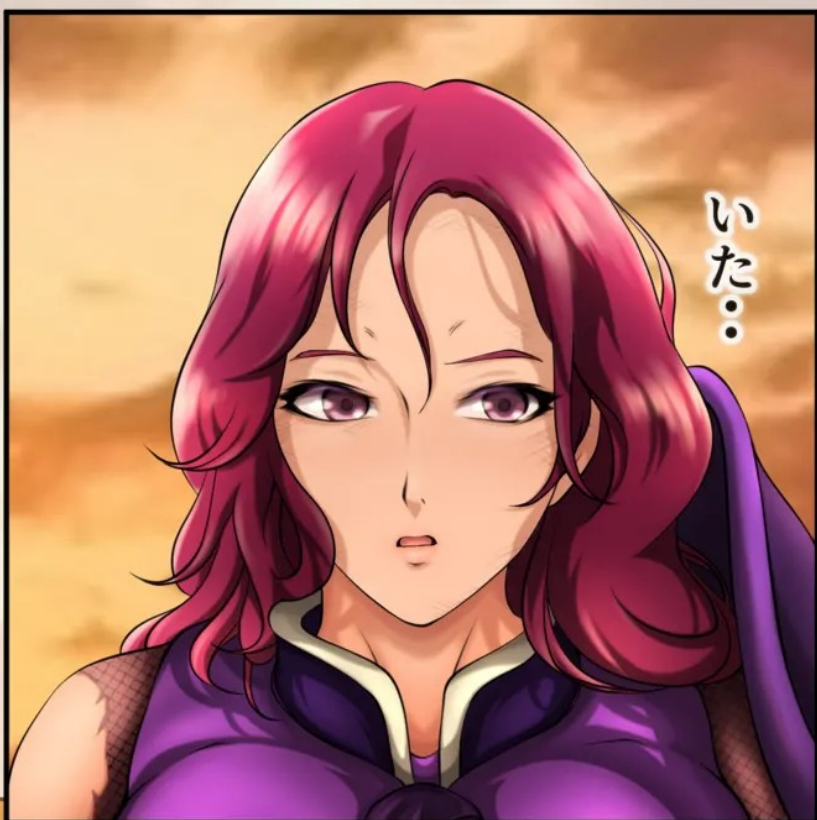
この辺りは大体倒したか。

ハア。

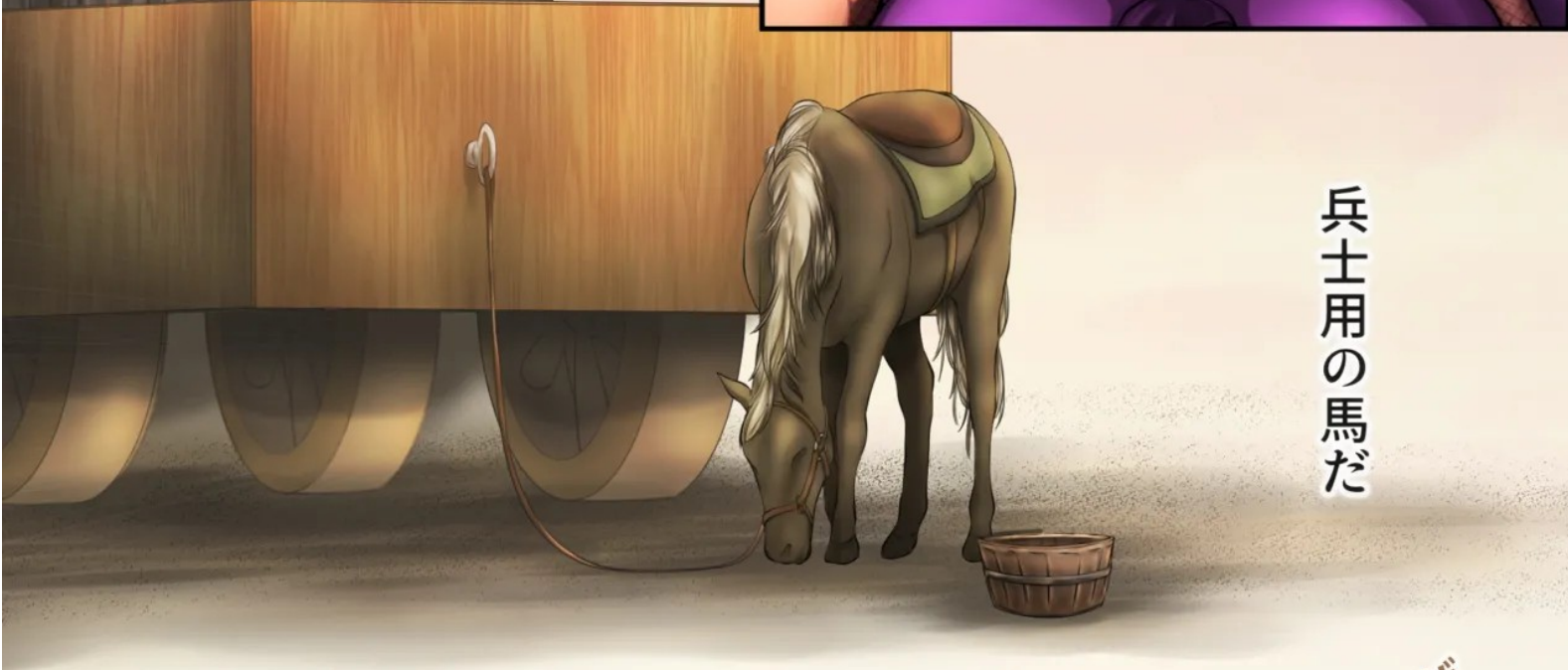
ハア。

あとは使える馬を。



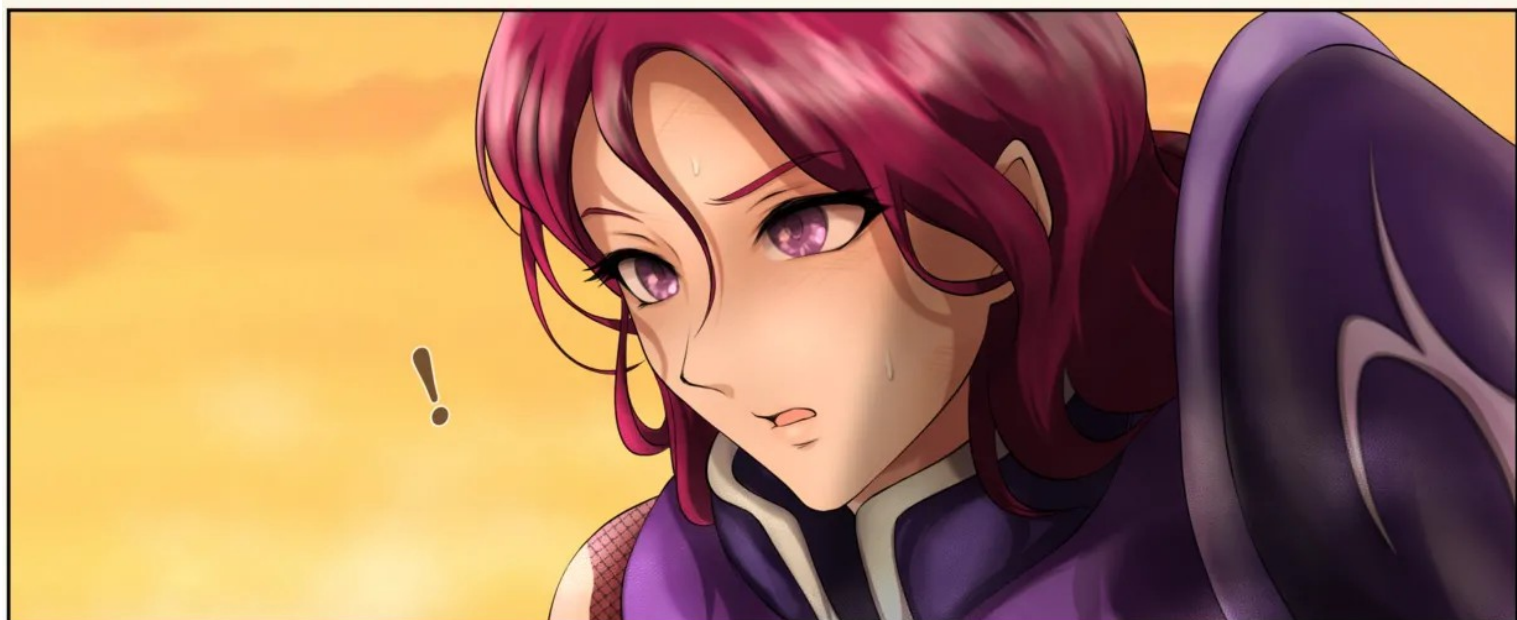


いた…



兵士用の馬だ

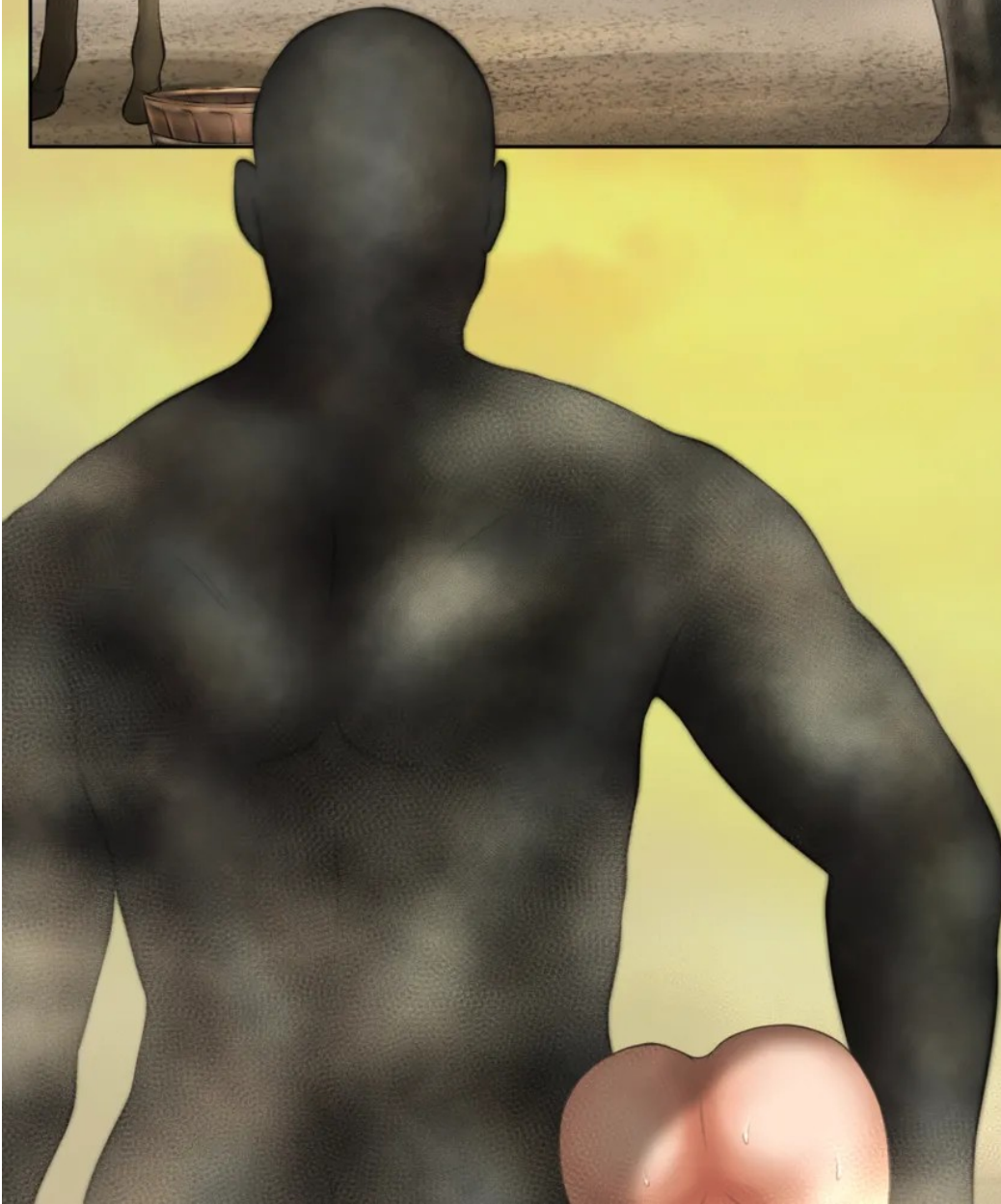
ザ…



!



4.

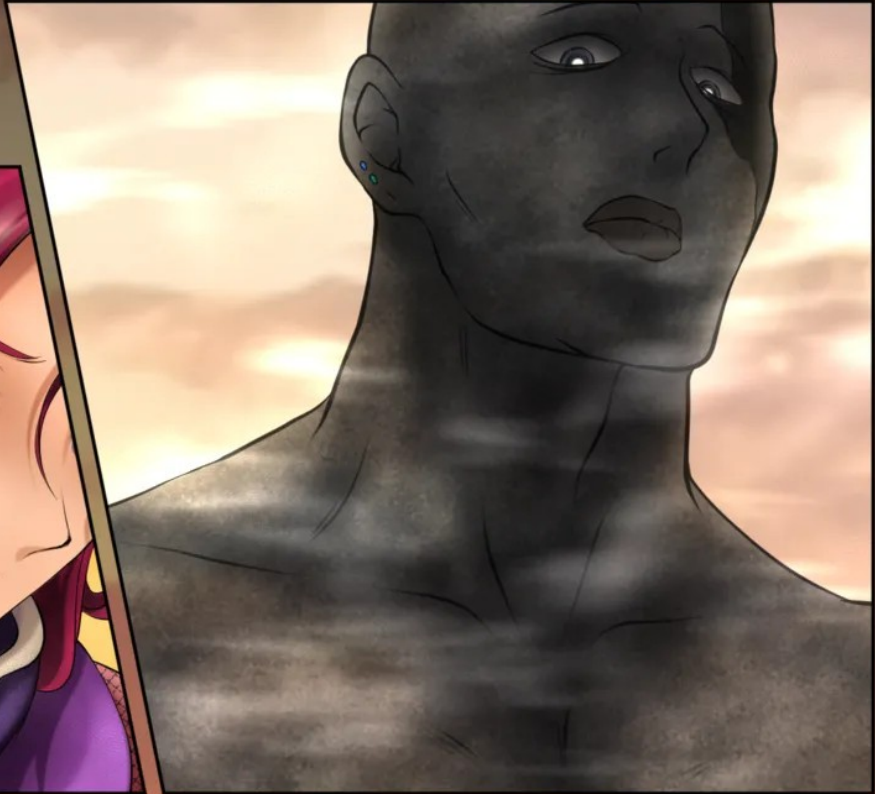


NSFW...





あつきの……



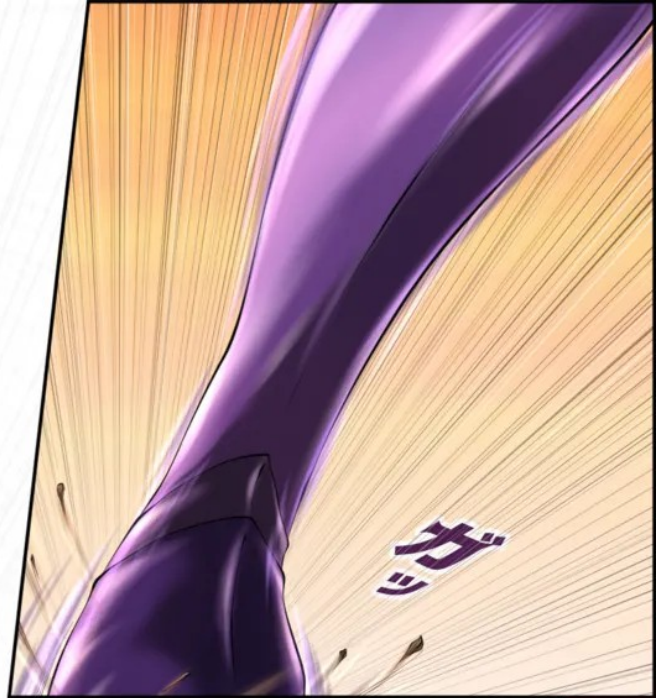
王都奪還の前に

ここで始末してやる

弱そうには見えんな……

あつきの……

あつきの……







バキバキ。



右肩が：

う。

う。



剣を通さない皮膚：

バケモノか：





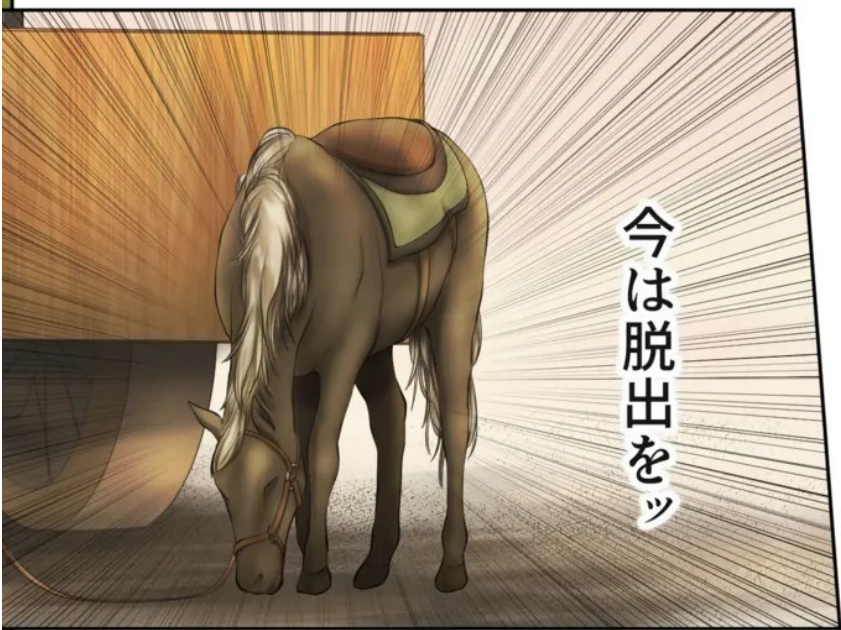
ブ  
ッ  
マ  
ッ  
マ



判断を誤った：

片腕で何とかなる相手じゃないの

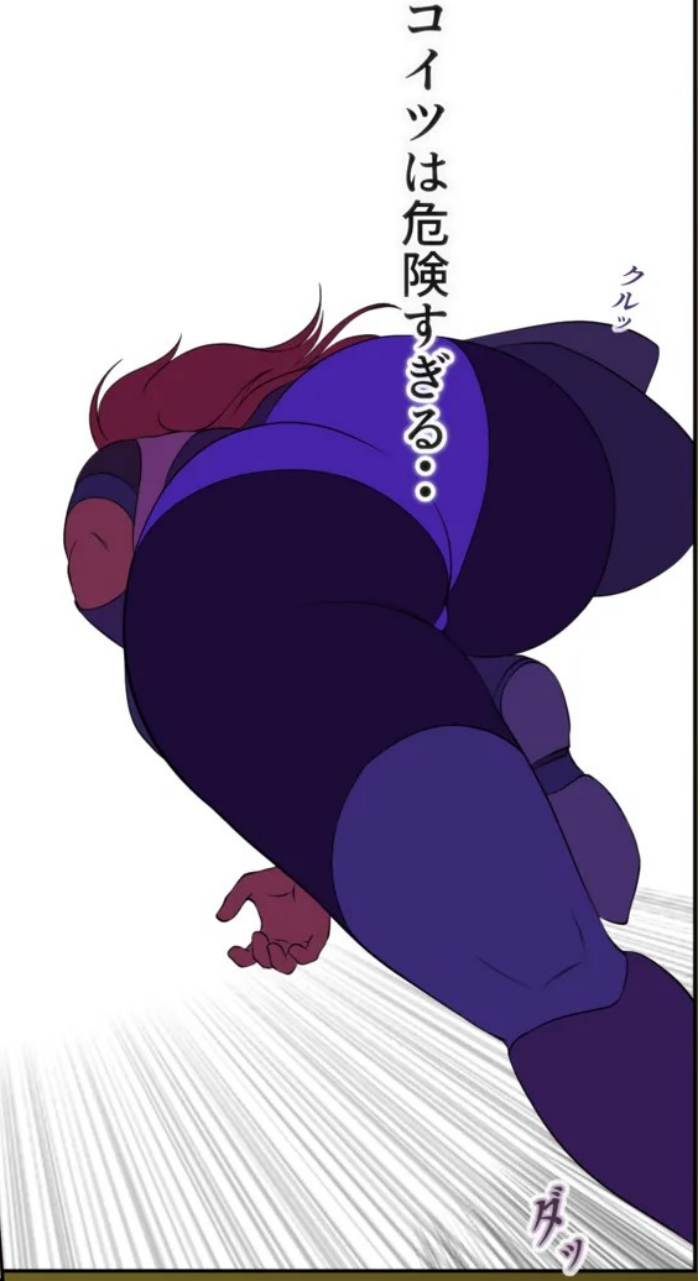
ざ



今は脱出をッ



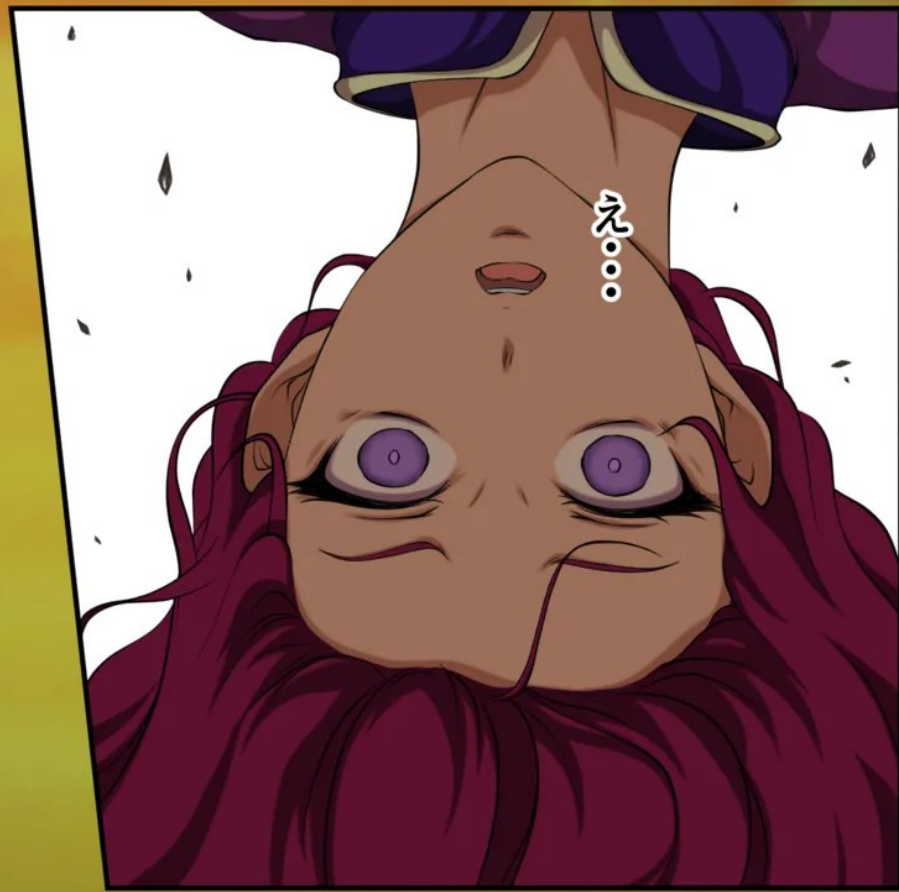
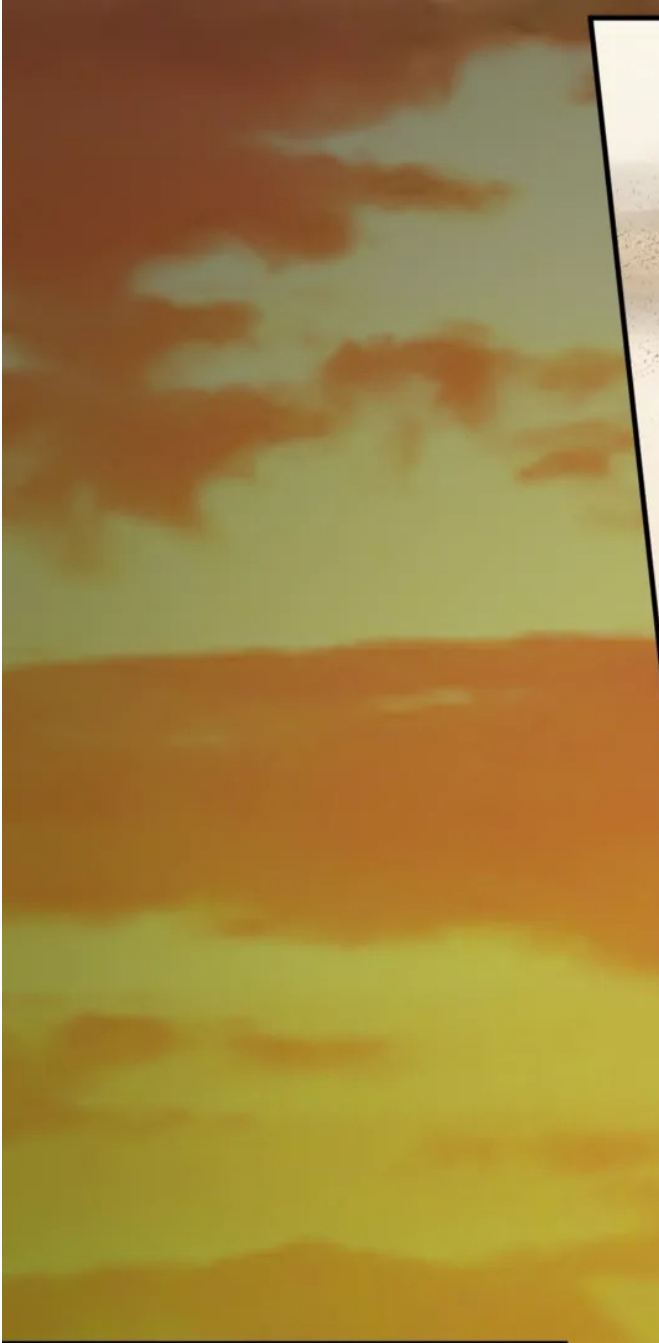
!

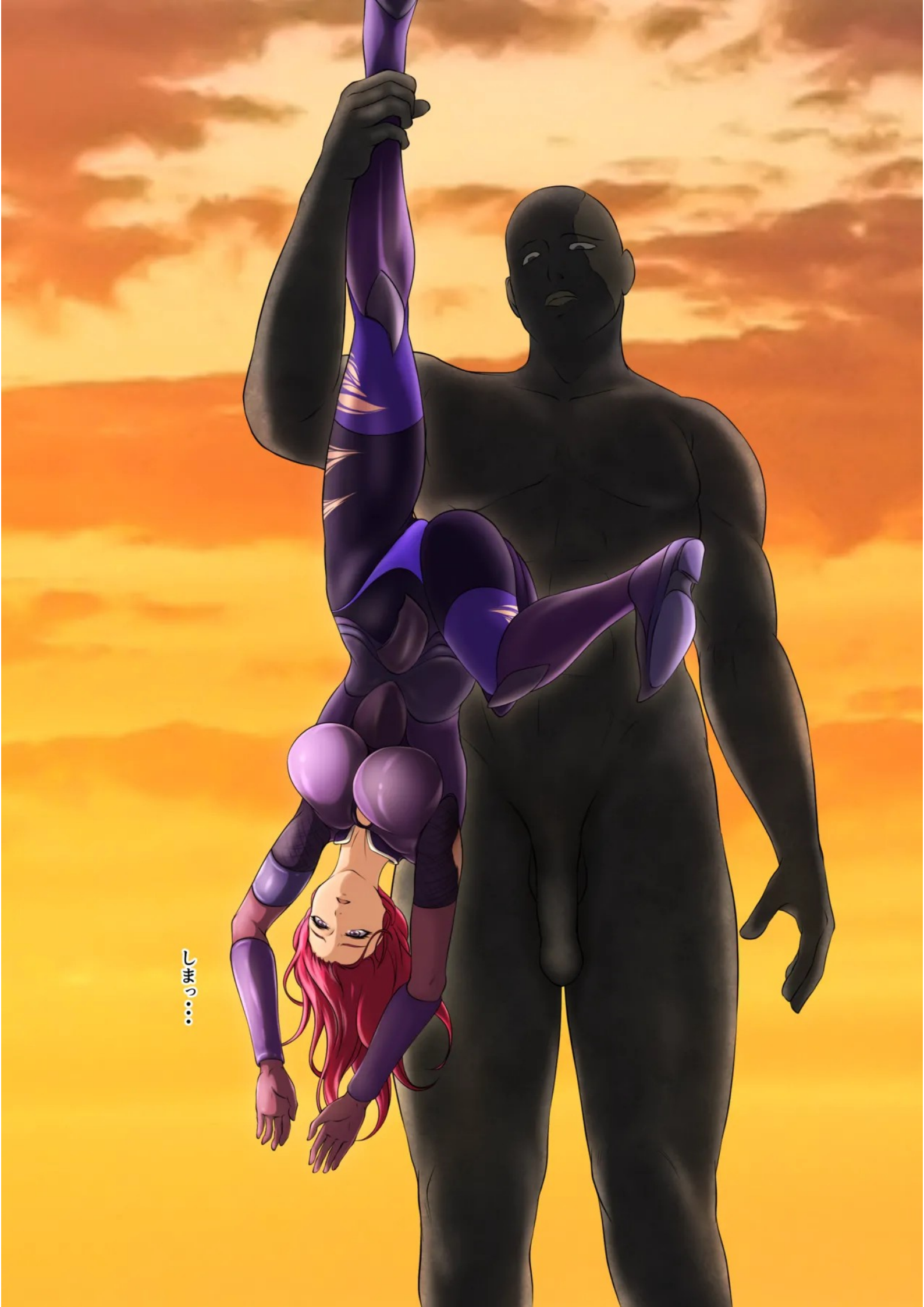


コイツは危険すぎる。。

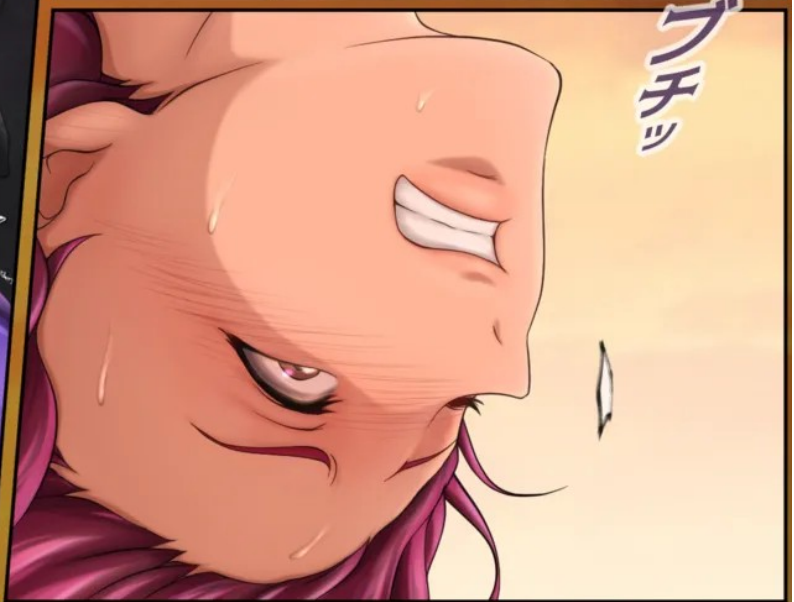
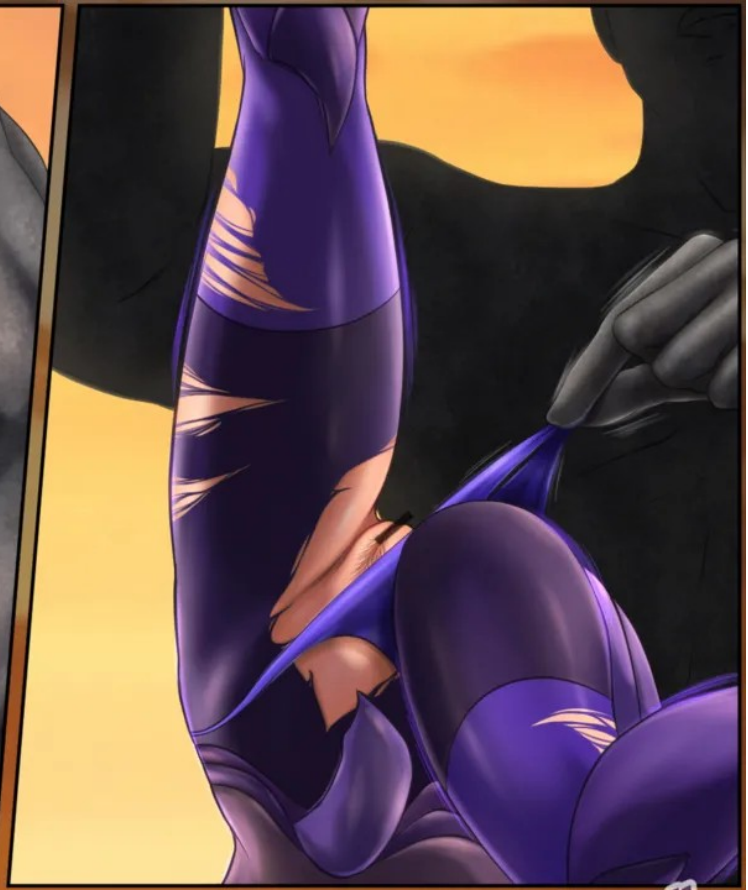
クルッ

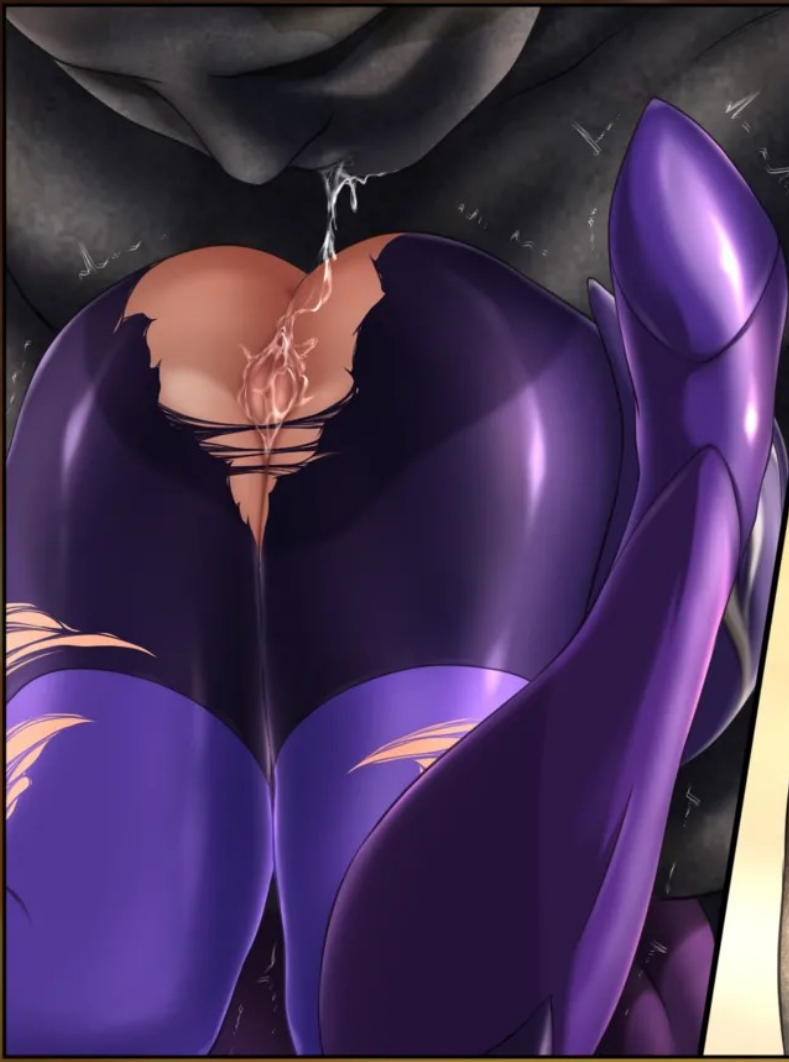
クッ



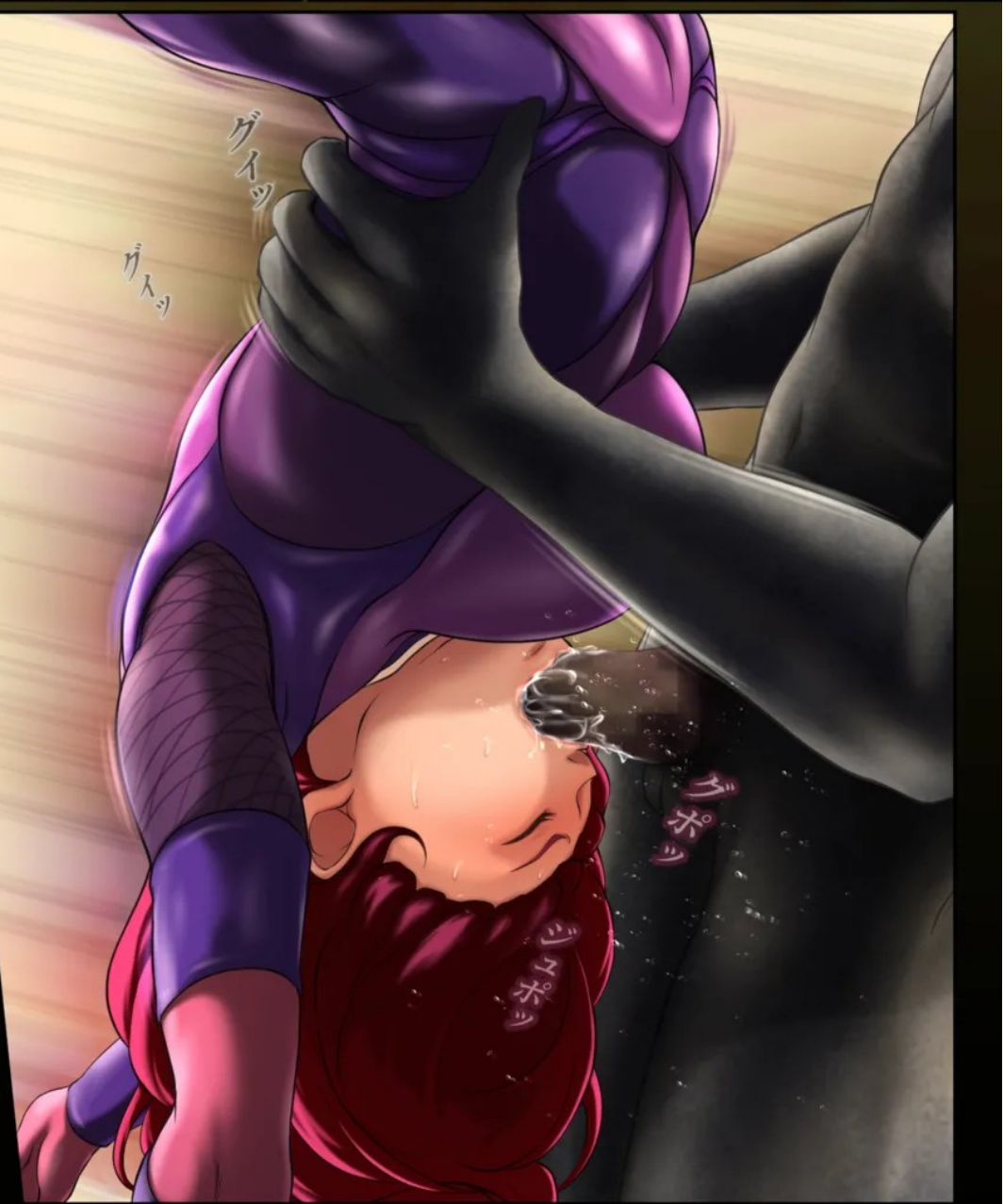
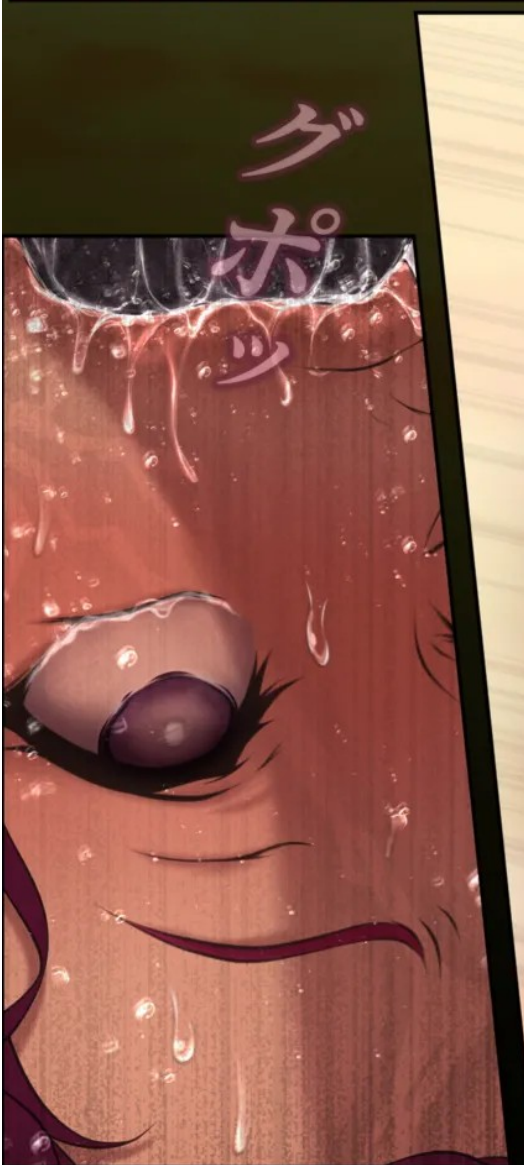
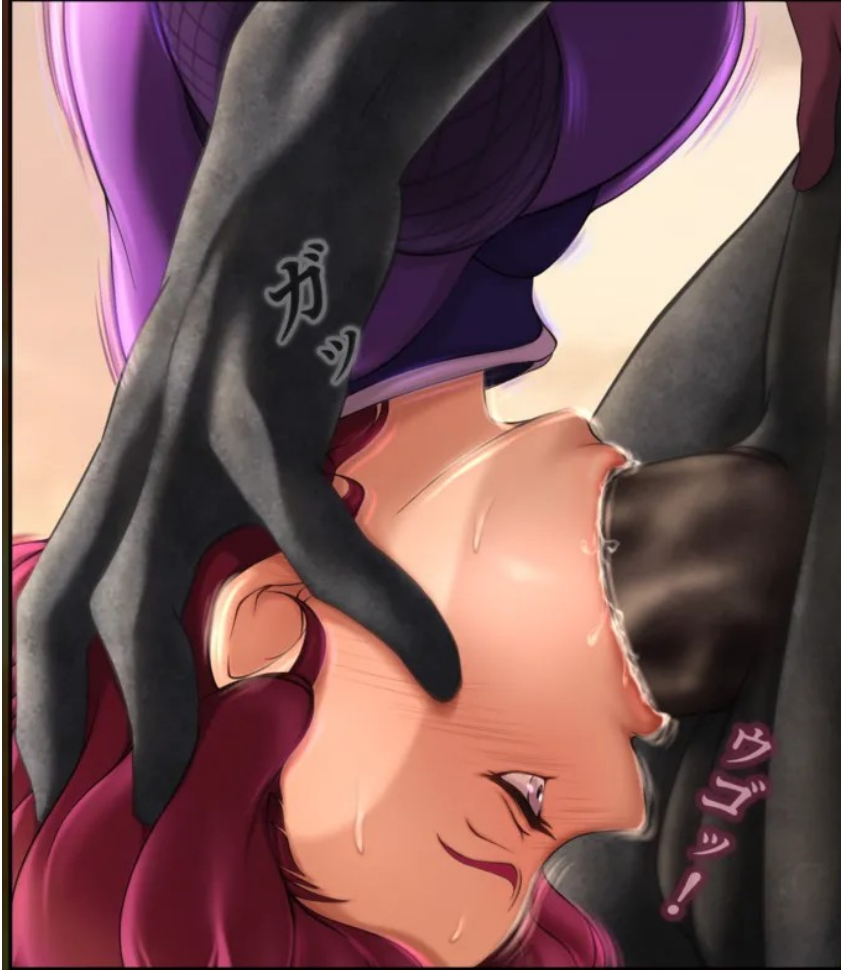


...0000











శ్రీ గం.

శ్రీ గం.

శ్రీ గం.

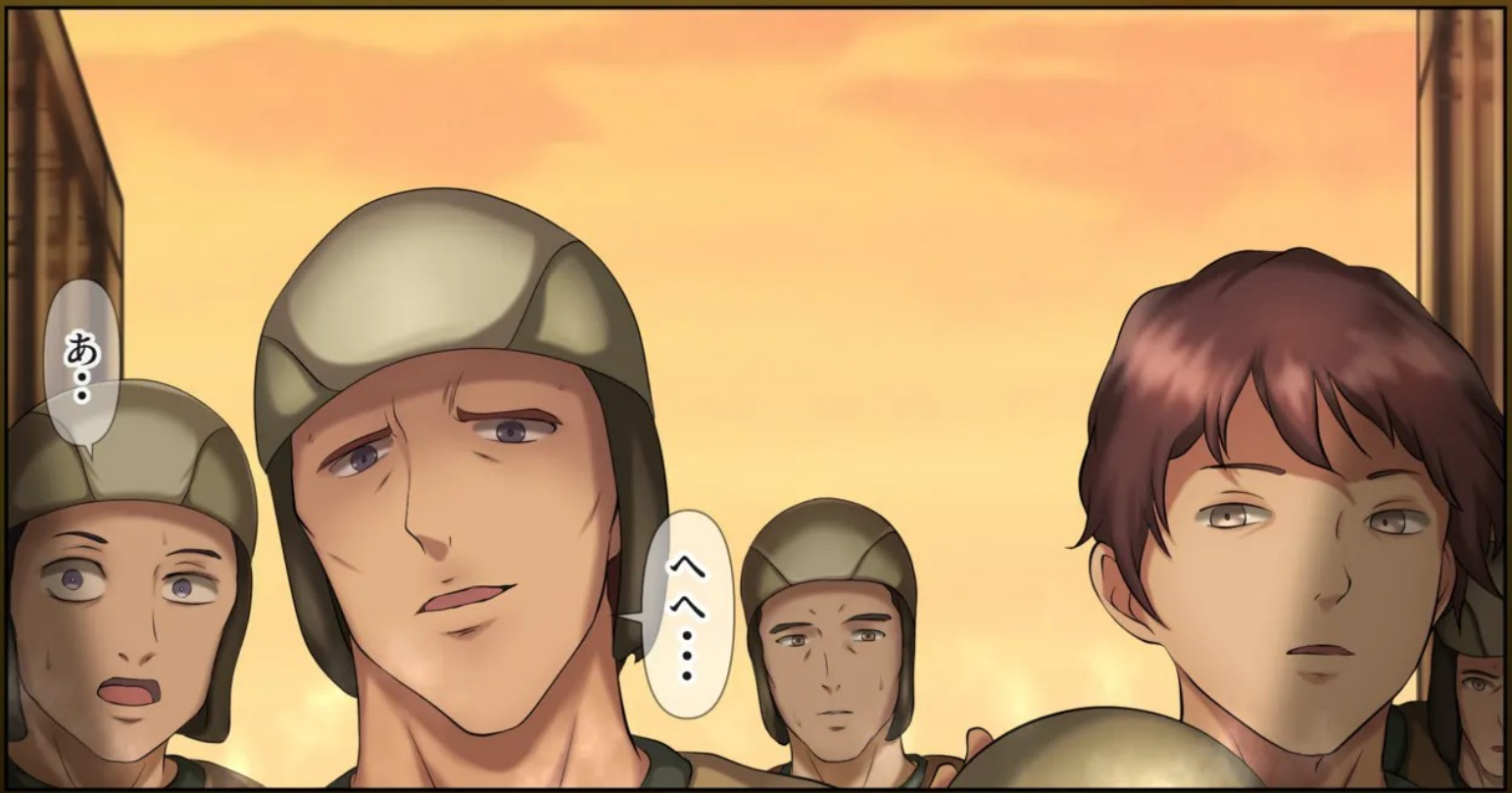


శ్రీ గం.

శ్రీ గం.

శ్రీ గం.

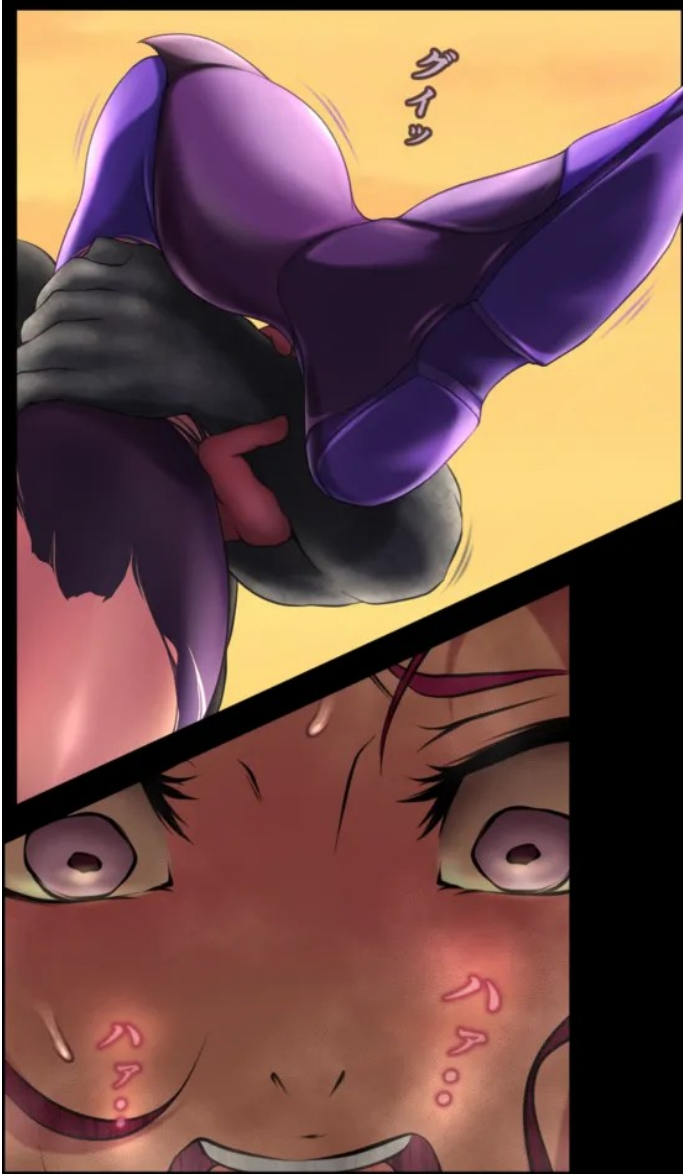
こっ  
ちだっ





逃げられんな...

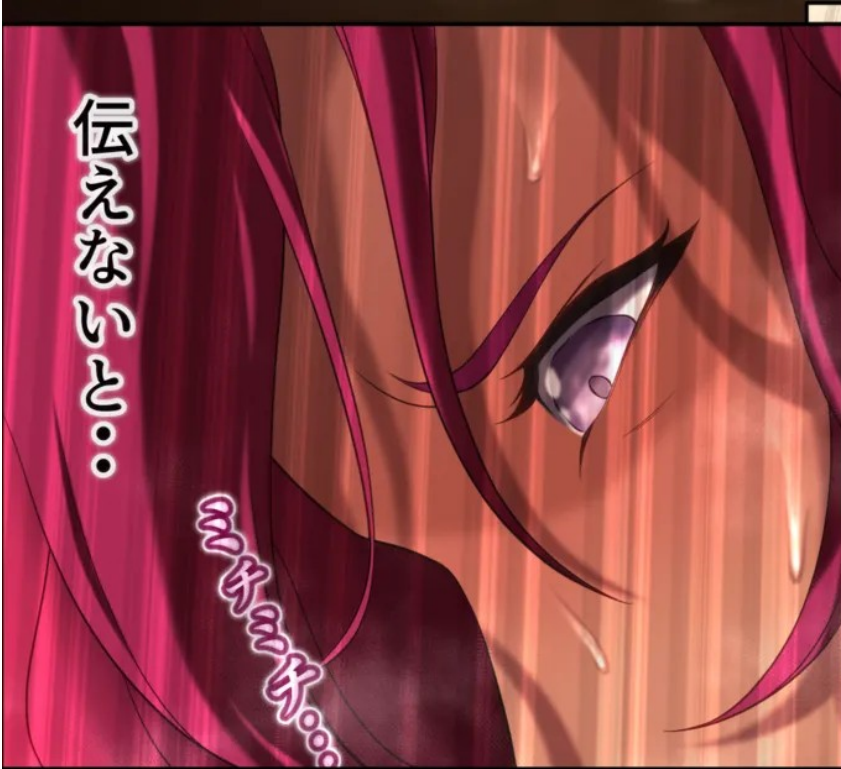
もう...



グイッ



見る...な...



伝えないと...

ママ...



王妃に...

ググッ...



アザ...

ゴッ...



あッ

ドッ!!

おッ

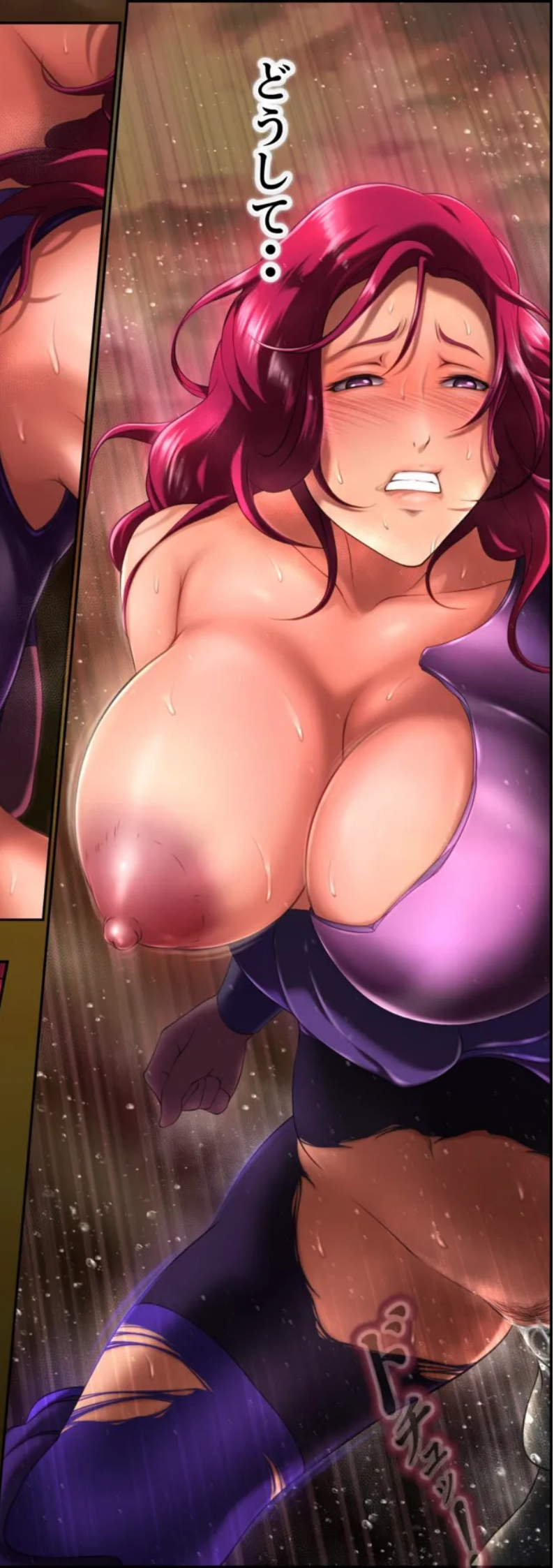
ドクマッ!

ズルルッ!!

アチヌッ!



あと。。。。

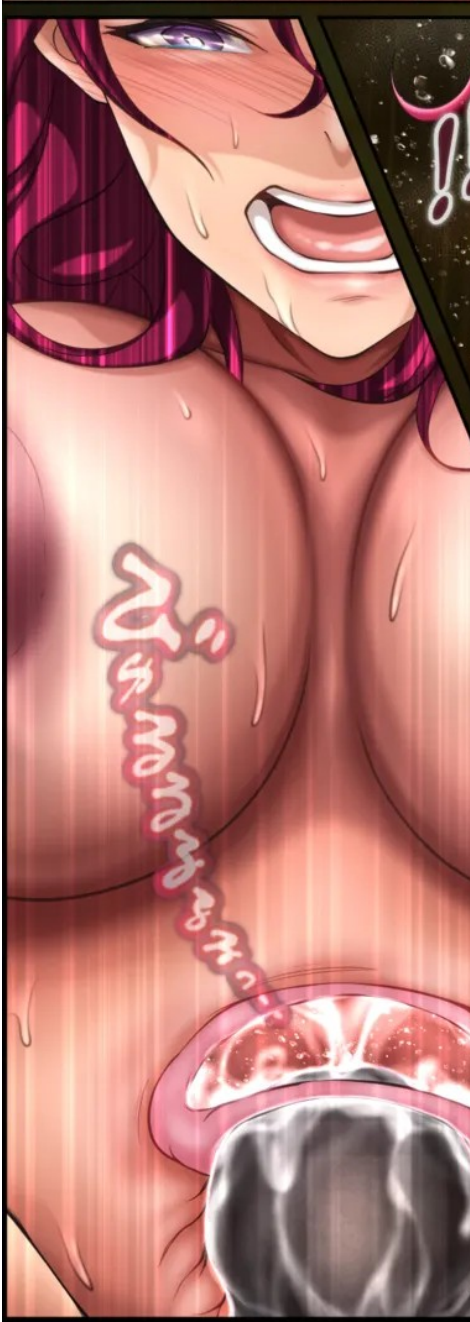
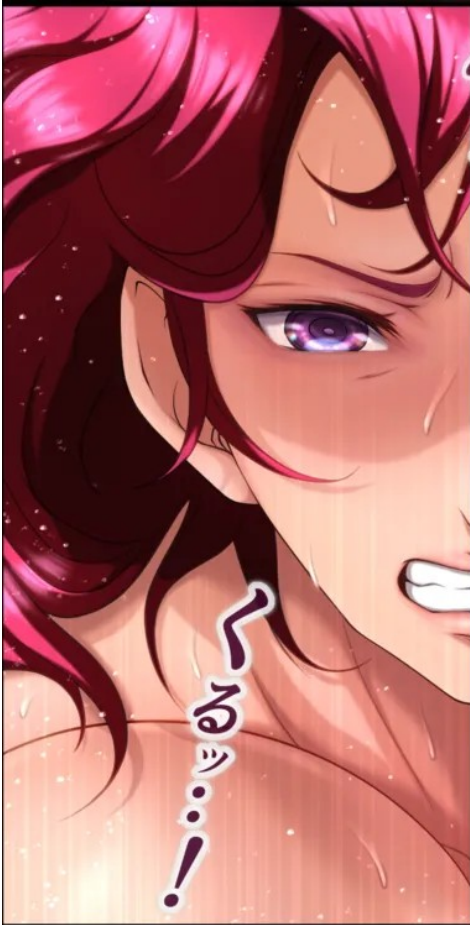


ムンムン。。。。



。。。。おのムンムン。。。。

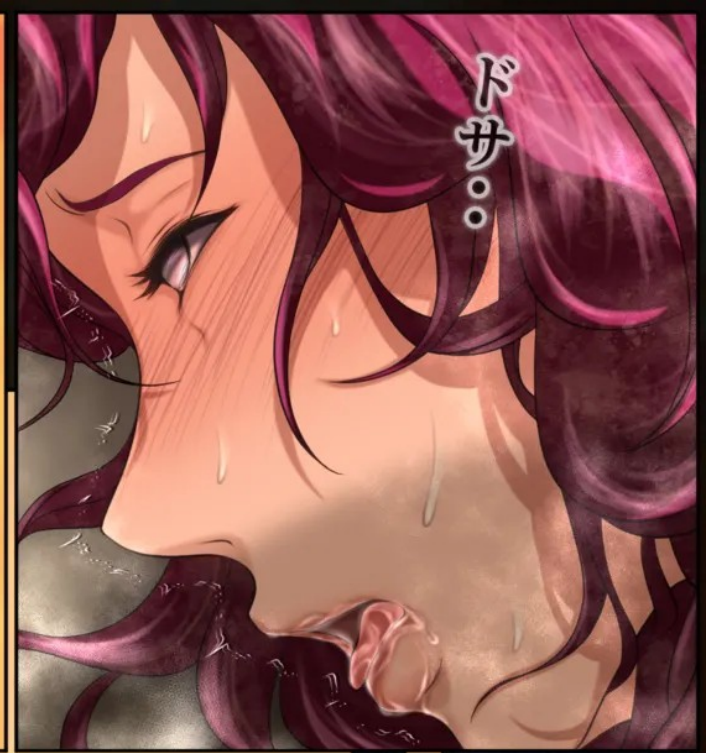
ビクビク。。。。





メルシア王国の護衛隊長らしいぞ

この女..



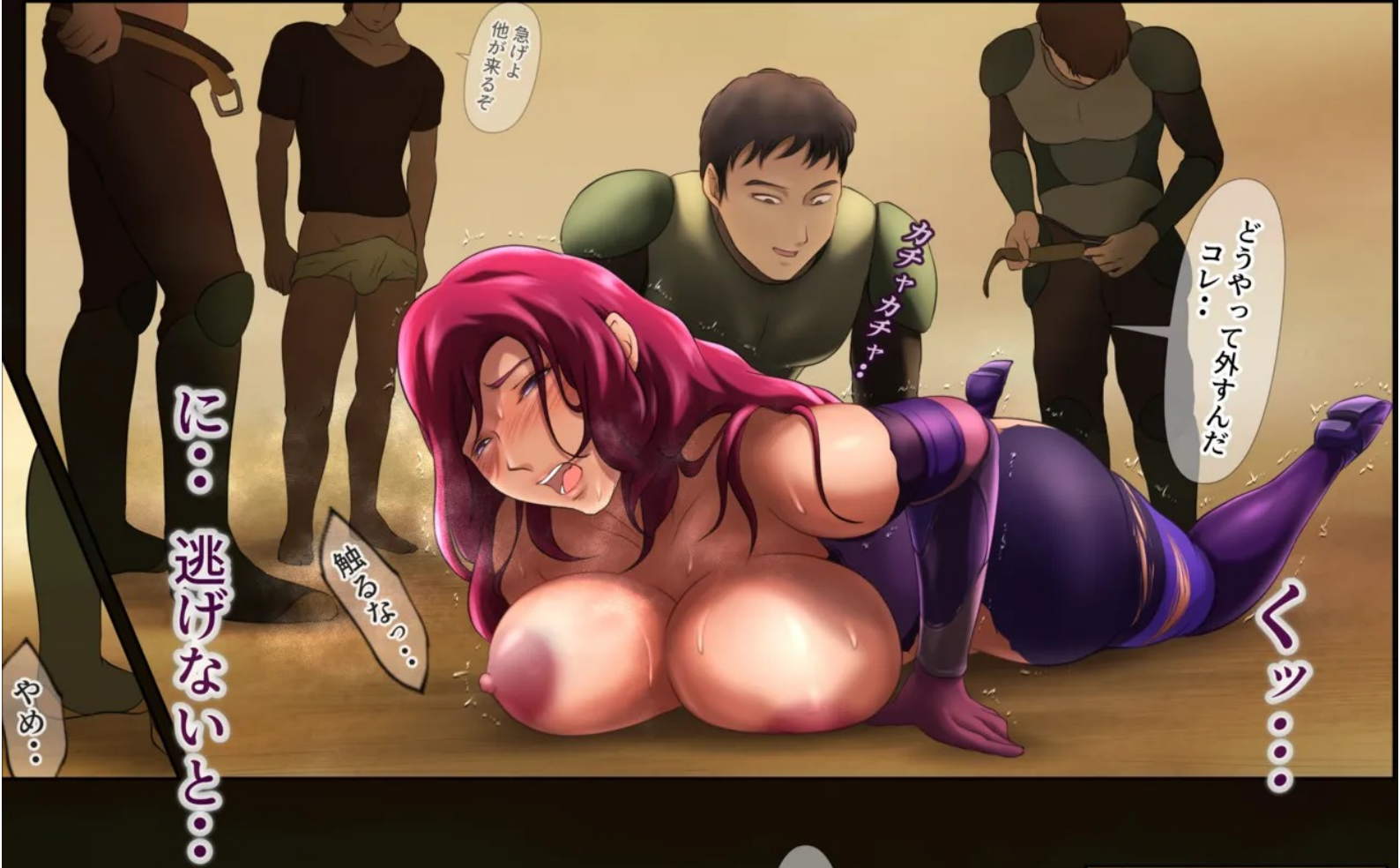
ドサ..



ドス..

...いい身体だよな..

ああ..今しかない..



どうやって外すんだ  
コレ...

急げよ  
他が来るぞ

カテナ  
カテナ...

触るな...

に...逃げないと...

くっ...

やめ...



へへ...

王国の護衛長が

敵の前でその格好は

部下が見たら泣くぞ...

クク...

...貴様ら...



離せ!!

しばらくガバガバだろうから

あっ!

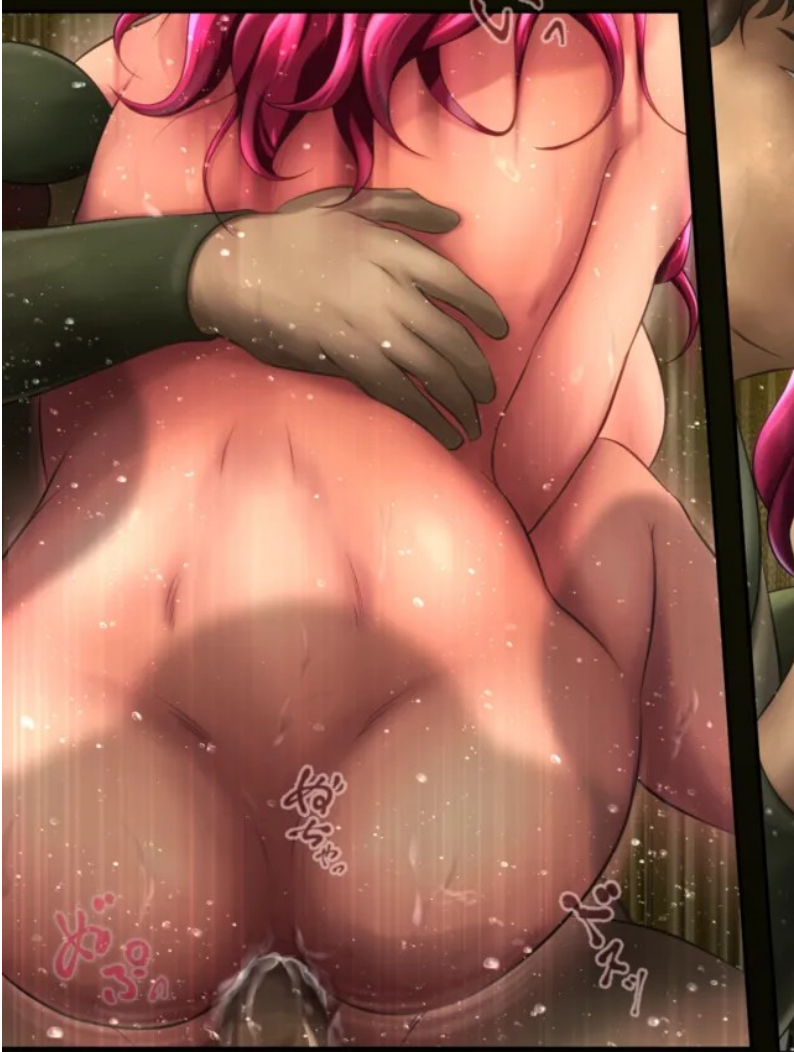
やっ...

こっちで...

あいつのが入ってて

やめろ!!

ソコは...





護衛長：アナル初めてじゃないな

また。。。。

両方に。。。。

あーっ。。。。思っただけ。。。。

なんだよ

怖い顔してどうやってんだか。。。。

こんな。。。。

あ。。。。

何かくる。。。。

。。。。

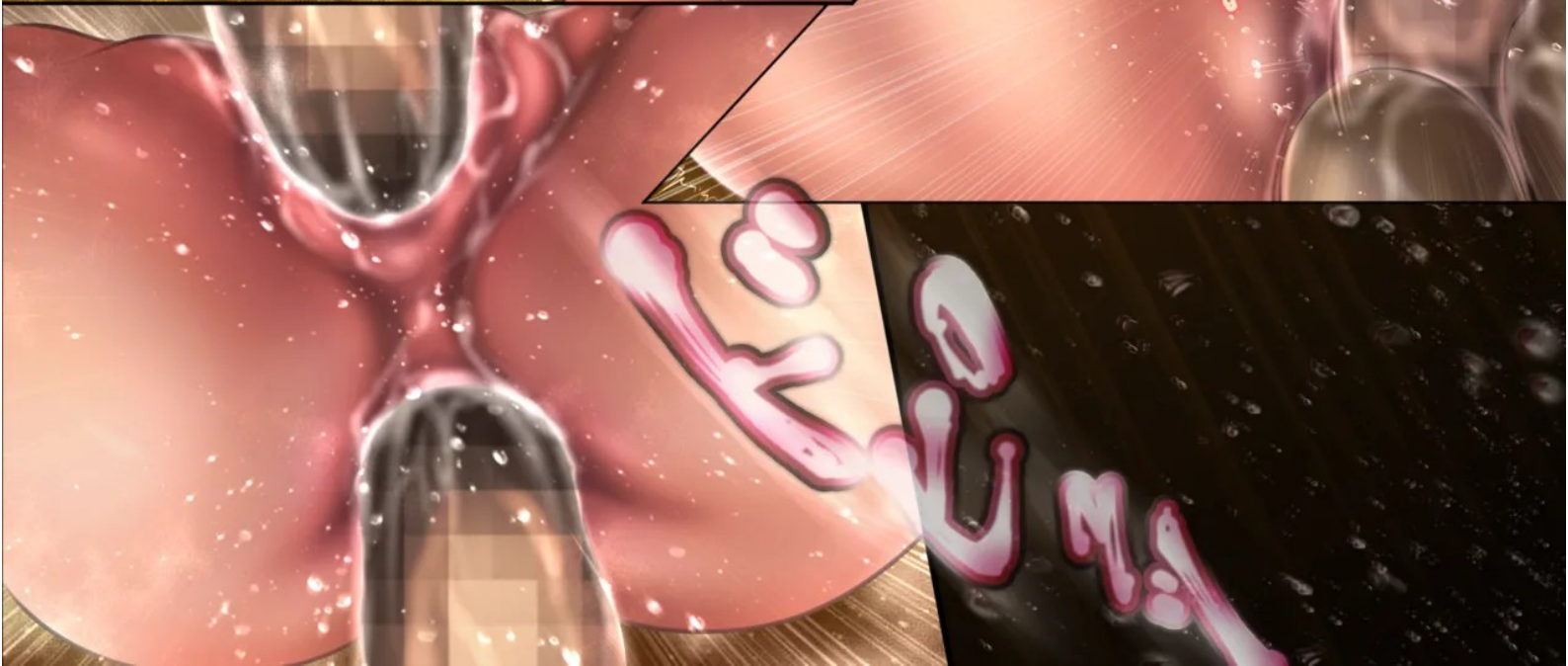
。。。。

。。。。



イクラッ!!

ツンツン



ツンツン







見えたの



ハルマ王国だ

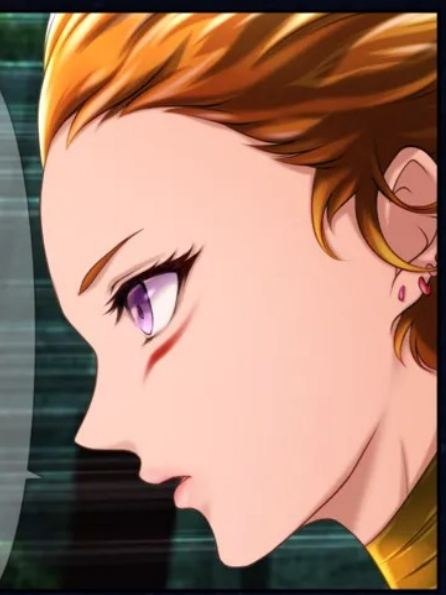
ド

「一緒にいられますか。。」



私も。。

早く身体を洗いたいよ。。



王妃。。。ご無事ですか。。



守れませんでした。。

王宮を。。

申し訳ありません。。



デアンナとアリシアが。。

灰色の奴らに。。

マトイ 逃げてえっ！

騎士団長様のシャイタイだ、お前も深しめよ。

あ。。

メキ。。

どオラア！

ハアッ

ハア

ドッ

王妃。。

やめるおせ。。

アッ

この脅威を。。

早くお伝えしないと。。。。

ドッ

ドッ



ドッ



早く王妃に会いたいわ。

マトイは。

死んじゃったかしら？

ねえマリル知ってる？

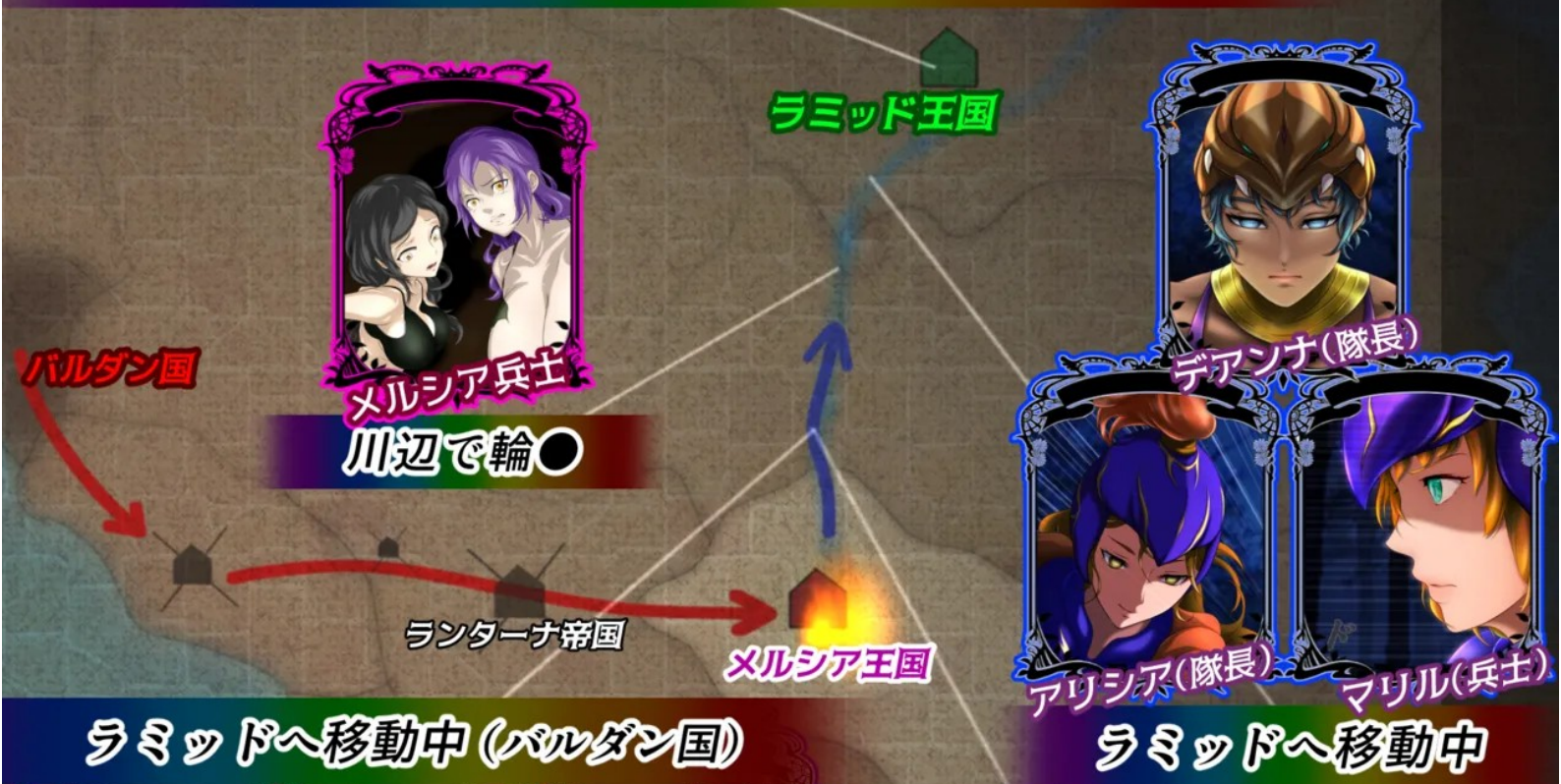
いえ。。。

# 王都陥落

## 第8章

### 〜包囲〜





The background is a dark, atmospheric scene of a city at night. In the center, the silhouette of a castle or fortress is visible against a slightly lighter, reddish-pink sky. Numerous bright, golden sparks or embers are falling from the top, creating a sense of destruction or conflict. The overall mood is somber and dramatic.

# 王都陷落

ラミッド王宮内  
浴場

本当に…



もう…何度も謝らないで…



4人…



…

4人だけど…

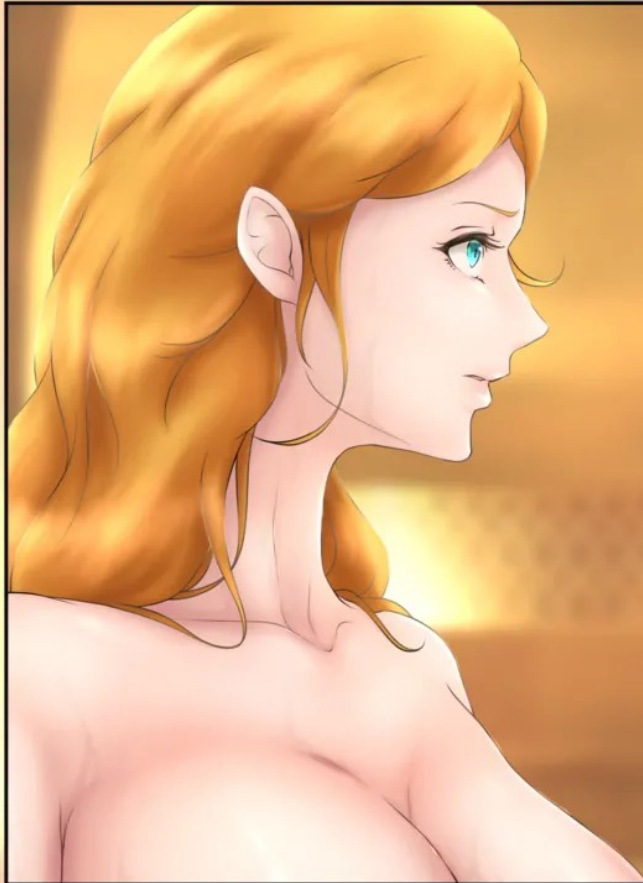


皆のおかげで助かったのだから…



ラミッド王国の助けを借りて

一刻も早く民を救いに行きましょう



…はいっ



でも良かったんですか？



私まで  
この王族専用の浴場に…

サヨル王妃が気を使ってくれたの



私の護衛を兼ねてって



マトイを助けてくれた3人の方達までは  
ダメだったけど…



ラミツド領内



フムフム...か?...



!  
誰か来る



ドカッ

ドカッ







王妃様っ

みんなっ！  
無事だったのね

ガチャ：



申し訳ありません…

すみません… 守り切れず  
逃げるのが精一杯でした…

…

カチャ：



護衛長はどうしたの…マリル…

ローズは…



乱戦の中で見失いました…

おそろくはもう…

そんな…



…3人とも、  
本当によくここまで来てくれたわ

ありがとう



ぎゅ…



今ラミッド王国が  
王都奪還の軍を  
編成してくれています

今日から作戦会議です

3人はまず傷の手当てをして休んで下さい

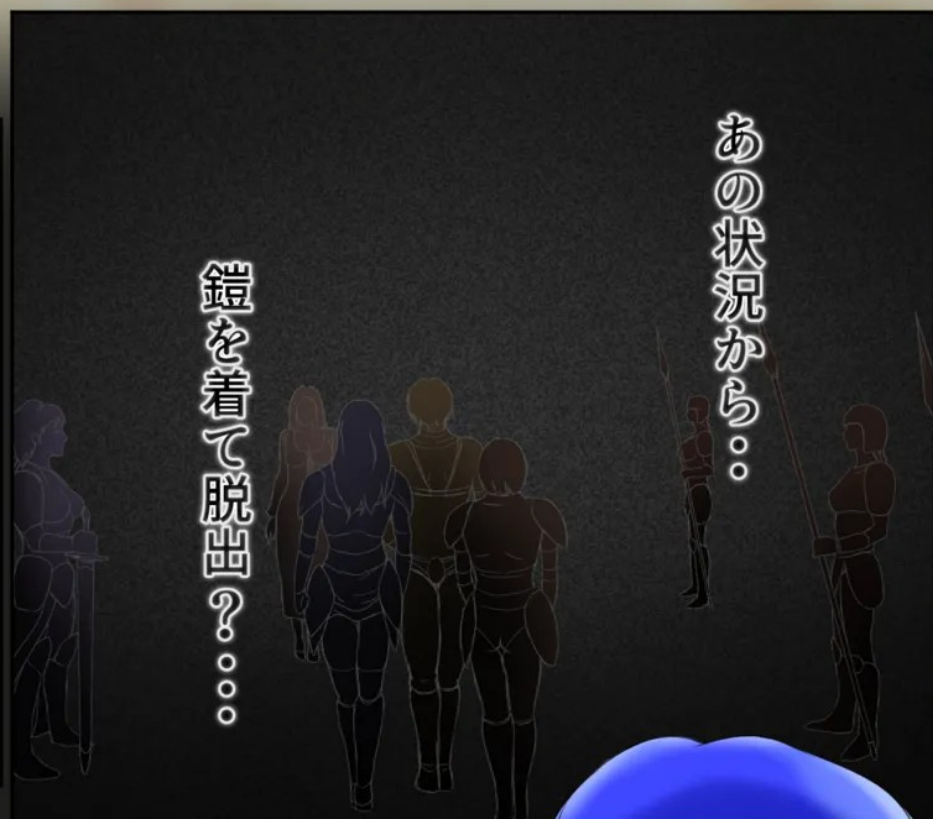
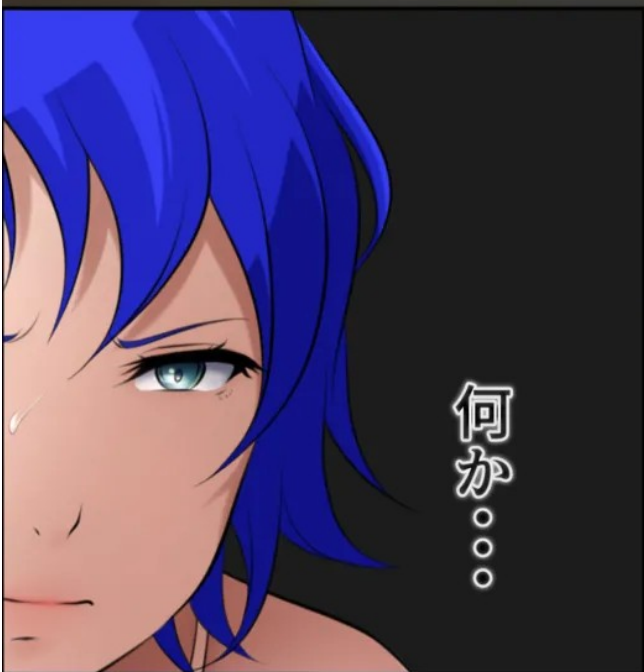
手当が済み次第、  
我々も会議に参加させて頂きます

ありがとう・・・心強いわ・・・

あの状況から・・・

鎧を着て脱出？・・・

何か・・・



おい。。

何だ？

誰か歩いて来るぞ。。

1人。。

東の方から。。

女。。か？。。



。。。。



リアっ！

ああ…無事だったのね…

すみません…お守り出来ず…

何言ってるの…

エルナとメイも大丈夫よ…

スナド王がとても心配されていたわ

リアはラミッド王国と何か関係があるのですか？



「隠し子」ですか



彼女はスナド王の子よ

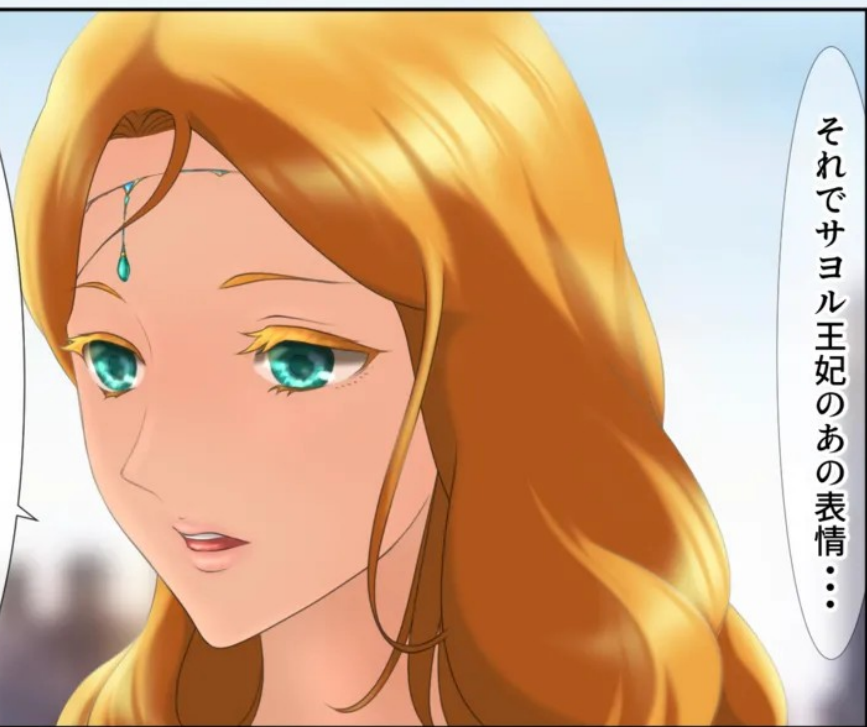
...

ただサヨル王妃の子ではないの

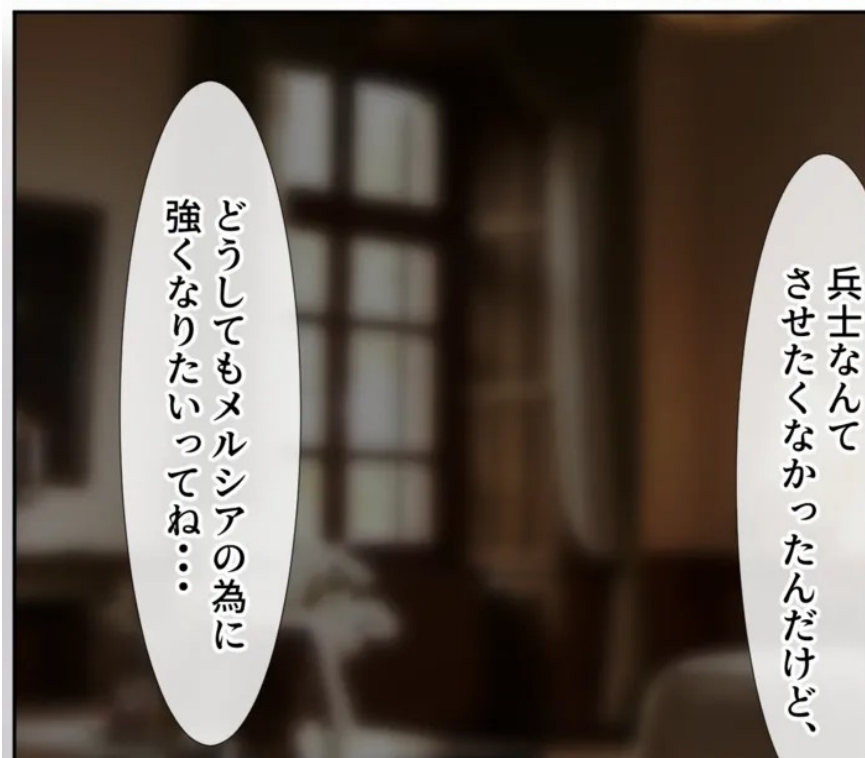


良かった無事で...

スナド王の頼みで、  
こちらで預かることにしたの



それでサヨル王妃のあの表情...



どうしてもメルシアの為に  
強くなりたいってね...

兵士なんて  
させたくなかったんだけど、



ゆっくり眠りなさい

無事って。。

私だけ。。

カミラ、ビータ、サラ。。

安心して。。

。。王妃様は無事だったよ。。



困  
ま  
れ  
た  
：

ゴ  
ク  
。

捕  
ま  
っ  
た  
ら  
、  
犯  
さ  
れ  
る  
：

ハ  
ア  
。

ハ  
ア  
。

ハ  
ア  
。

グ  
ン  
ナ  
グ  
ン  
ナ  
グ  
ン  
ナ  
グ  
ン  
ナ



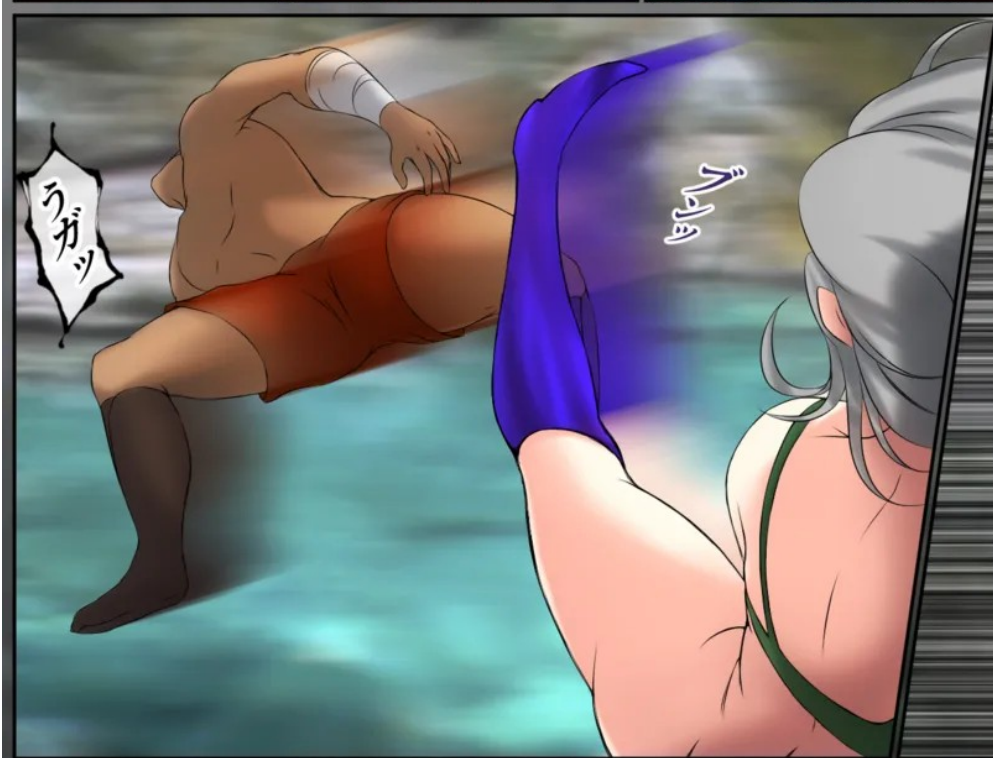
も  
う  
ハ  
ン  
ド  
。

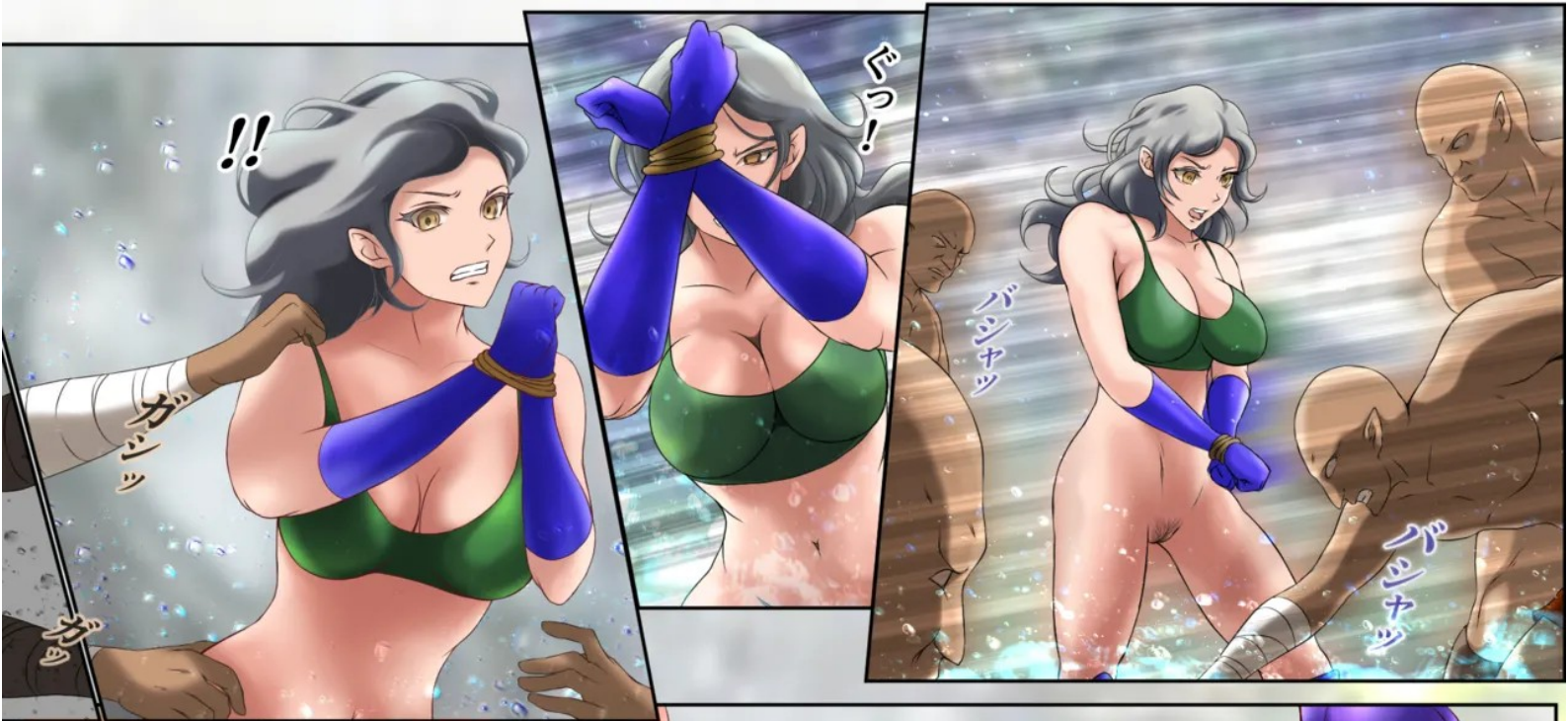
ハ  
ア  
。

さ  
あ  
諦  
め  
ろ  
。

戦  
う  
し  
か  
な  
い  
：









頂きます

じゃあ

ズ...

ズルッ

ゴボゴボ...

ガボツ...

ズ  
ズ  
ズ  
ツ

ゴボツ

ゴボツ  
ズ  
ズ  
ズ  
ツ

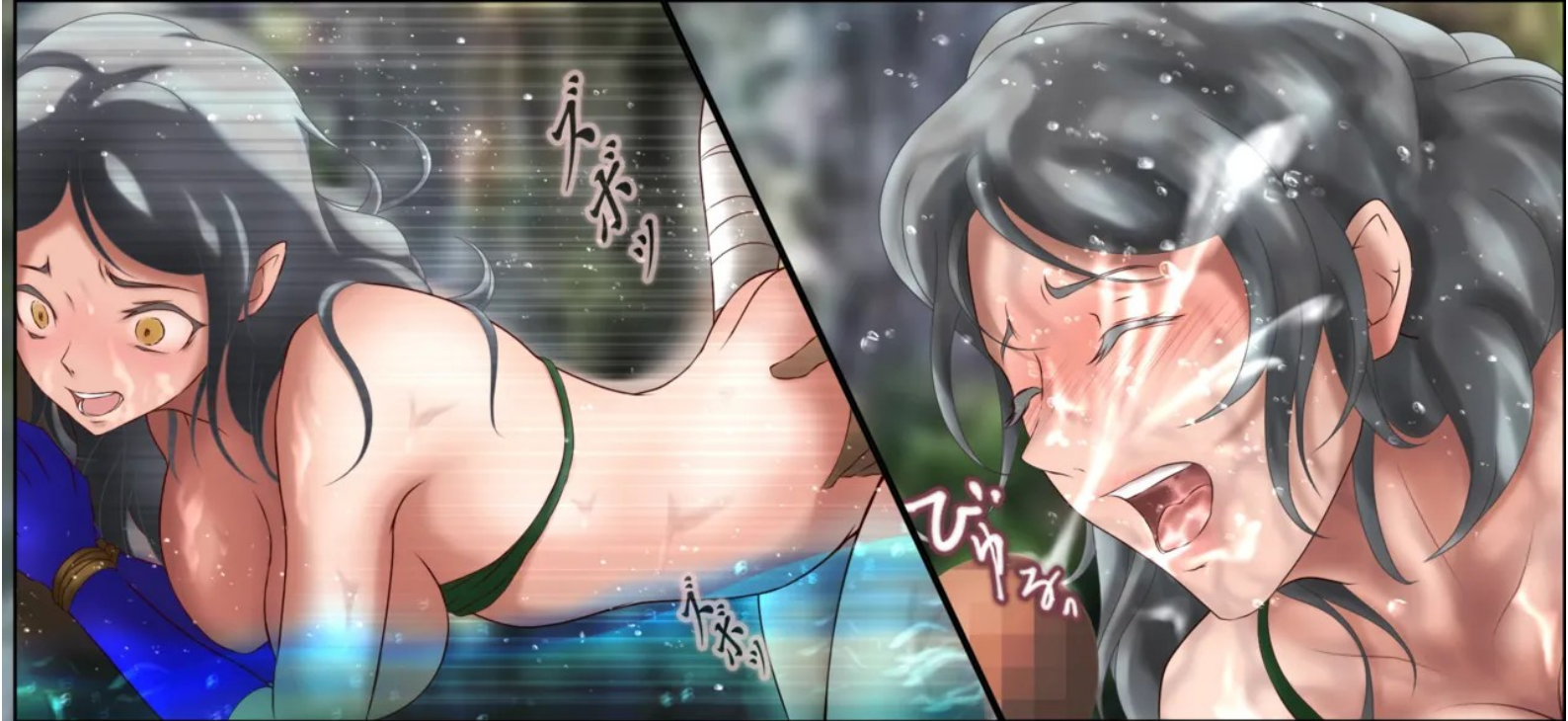
ズ  
ズ  
ズ  
ツ

ズ  
ズ  
ズ  
ツ

ズ  
ズ  
ズ  
ツ

ズ  
ズ  
ズ  
ツ





オレ今度ヨイツ



オレはこっち。。

誰かお頭の様子見てこいよ



王妃じゃなくても  
メルシアの女をバルダンに連れていけば  
カネをもらえるらしいぞ



ああ オレも聞いた。。

牢獄で輪姦まわされるらしいがな

この一帯のアマゾネスや村の女も  
その牢獄に集めてるらしい

じゃあこいつらも  
最後はそこだな：

あ

あ

ん

ん

ん

でも……

あの記憶が最後……

どうして私だけ……



すぐに城壁へ…

外に…

王様… たっ… 大変です…



!! 何だあの…



なぜ小国のバルダンに



これは…

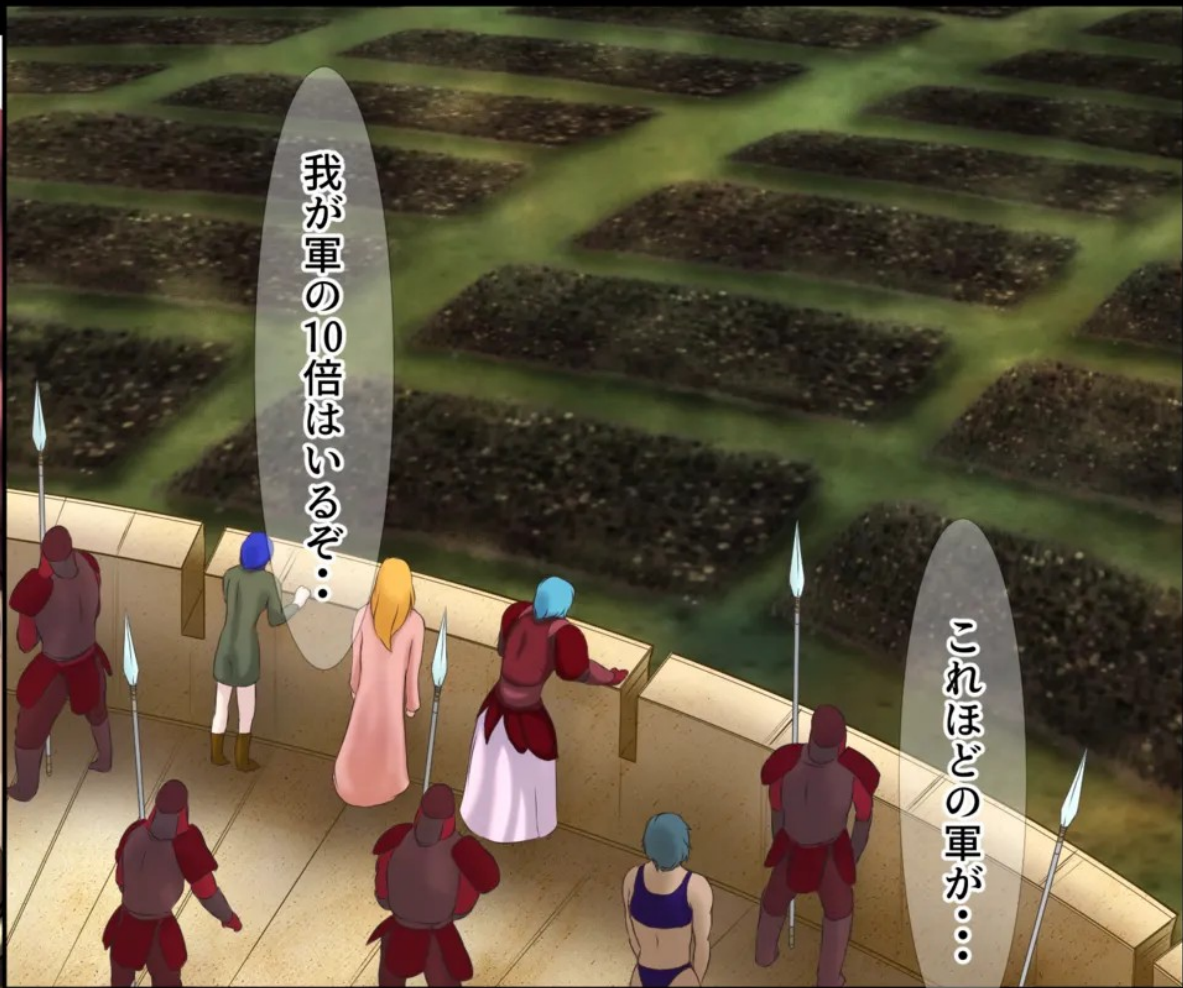


…あの数は…



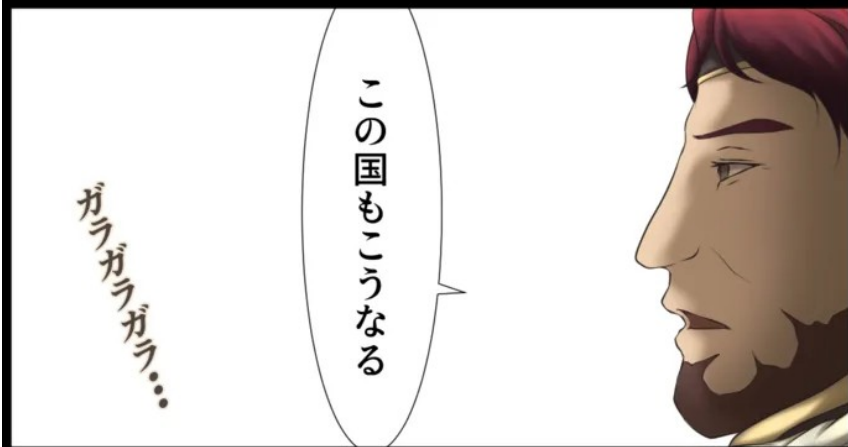
バルダン国の王、マダートだ

はるばる来てやったぞ



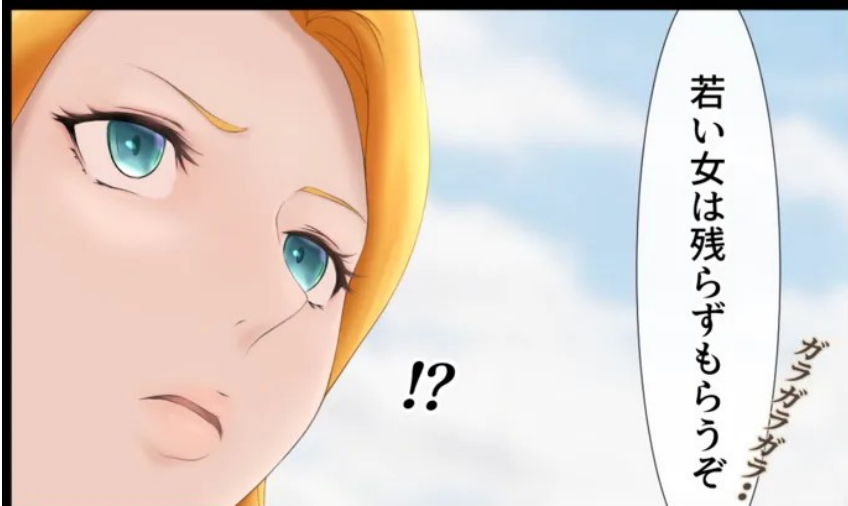
我が軍の10倍はいるぞ…

これほどの軍が…



この国もこうなる

ガラガラガラ…



!?

若い女は残らずもうぞ

ザンザンザン…



どうした…言葉も出ないか

お前達が平和ボケしている間  
着々と準備していたからな



アマザネスッ!



あ...

あ...あの方は...

ゆ...ユリアナ王妃...

母上...



ローズ!

ローズッ

ローズ...そんな...

まさか...

王妃...あれ...

う…ヴ…

私の妻に用かな？

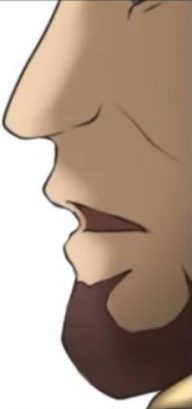
ロン公爵！！

王妃…


うヴっ

勝ちが見えている勝負はつまらん…

だからお前達にも




勝てるチャンスをやろう…



あれはもう2百年以上閉ざしたままの…

地下…!?まさか…



知っているぞ…この国の地下にあるだろう



勝てる…何だそれは…



この城の地下にある…  
『コロシウム』だ



何ですか…それは…

ローズ…



お前達が勝てば

互いの自慢の兵士達で  
勝負しようじゃないか…



全て解放しよう

奴隷達もメルシア王国も

# 王都陥落

## 第9章

〜始まり〜






ラムリッド王都



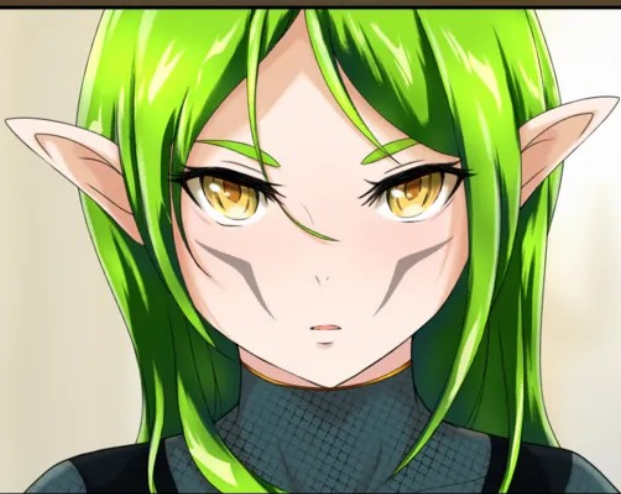
# 王都陷落



マダート王の側に  
妖術士キースがいました




あの男の妖術を解けるのは  
ここでは私だけです



エルフの弓の腕には  
自信があります

出場させて下さい



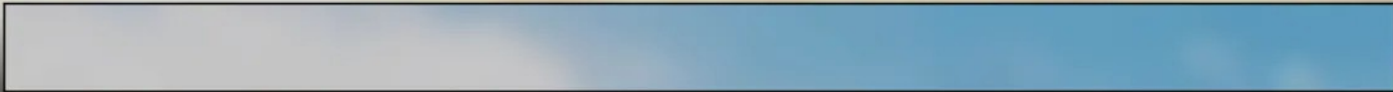
確かに：  
奴が一番怖いかもしれない



しかしマダート王は  
何故あのような条件を…



…



条件はこうだ



ただし…

『相手指揮官を倒せば勝ち』

『ラミッド側の指揮官は  
メルシア王国王妃エアルザ』

『指揮官には部下を全員倒すまで  
攻撃出来ない』

…出場人数だが

こちらは5人

そっちは…

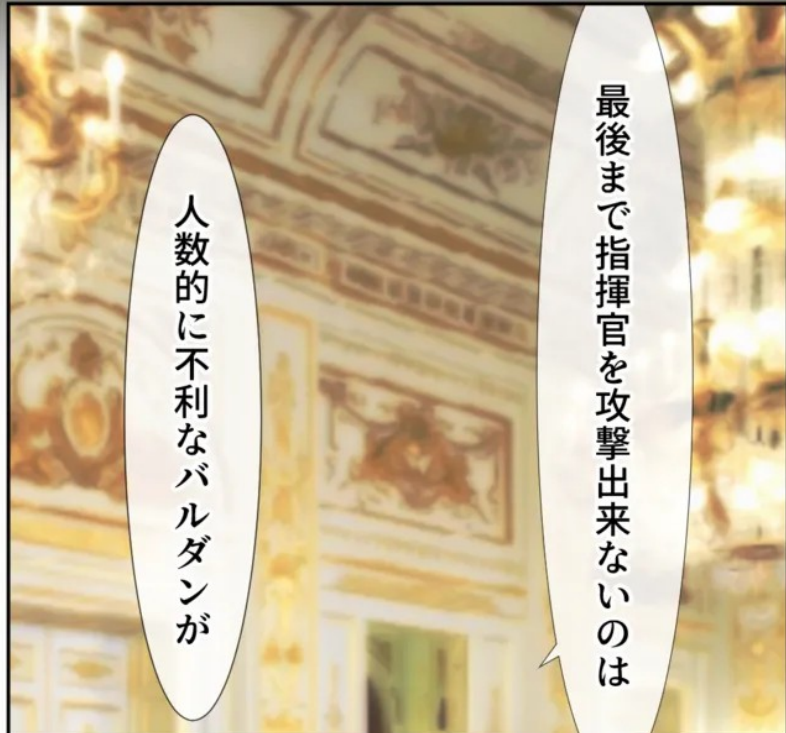
…10人でいいぞ


え!?!

最後まで指揮官を攻撃出来ないのは


人数的に不利なバルダンが

指揮官への奇襲を  
恐れていることでしょう







こちらが10人で  
圧倒的に有利：




何を考えているのか  
分からないが…




まず出場する9人を  
決めよう




ザリアは必要だとして、




我らの王妃が指揮官となる以上、  
メルシア兵士も出場させて下さいっ




うむ、分かっている



当然、私達隊長は出ます



みんなありがとう…  
でも誰か、メルシアの兵士が  
エルナ達の護衛をして欲しいの



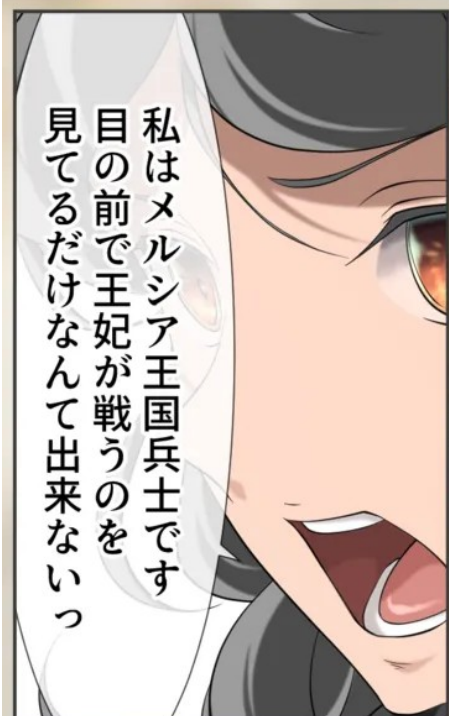
いざという時のためにも…



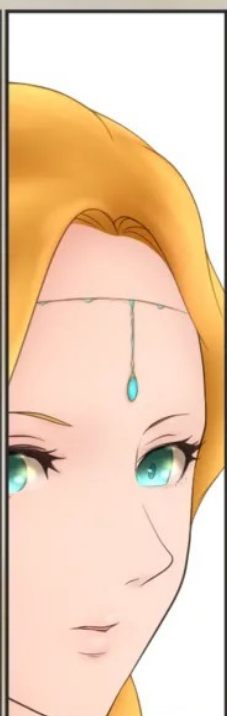
そうだな、  
アリシア隊長、頼むぞ



では私にお任せ下さい



私はメルシア王国兵士です  
目の前で王妃が戦うのを見  
てるだけなんて出来ないっ



な！…  
何を言っているっ、ダメだ



私も出させて下さい



ありがとうリア

共に戦いましょう…



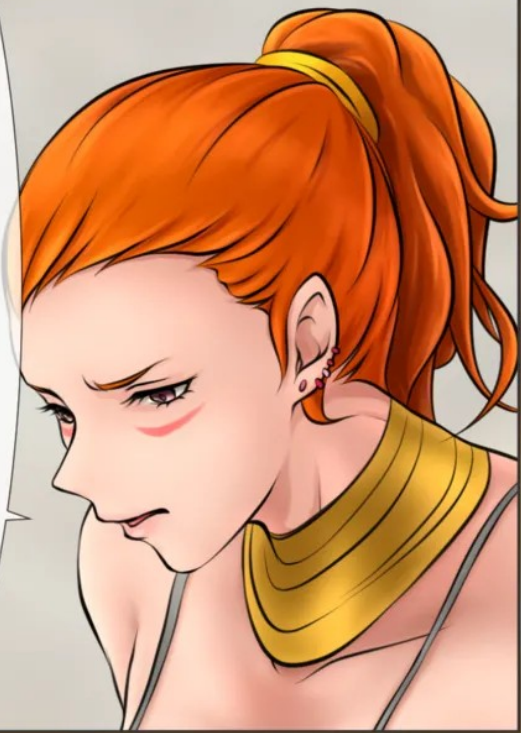
サヨルっ…



いいじゃない、  
『メルシア兵士』の彼女だけ  
役目が無いのはおかしいわ



仲間も大勢やられて…  
どうせ負ければどこにいても  
終わりでしょっ… 終わりです



仲間達のカタキを取らせてくれ  
灰色の奴らとも戦ったことがある

我々もメルシアの民だ

頼む…

これで王妃含め8人…

残る2人は  
こちらから出させてくれ

ベルアド、ラタン、  
お前達がこの国最強の兵士だ

え…

頼むぞッ

はっ！

逃げようと思ったのに…



灰色の奴らの皮膚は硬い

アリシアの槍が  
奴らを貫けずに砕けた

な!?



手錠を使う  
奴らの手足を封じてしまえば  
あとはどうにでもなる



分かった

頑丈な手錠を手配しておく



相手1人にこっちは2人がかりだ

必要な武器や道具は何でも言ってくれ

油断するなよ・何かあるぞ

ああ。。

それ。。

おお…

やっぱり大きい…

ん?…

ああ…動きづらいけどな



明日か：



今日は人が多いですね



またここに入れるといいがな

特殊な闘技場らしいぞ



ナツ

カサカサ



条件は相手も同じ・・・

明日も当然入る



キースの妖術が向こうの作戦なら

私がいることを知らない  
向こうの負けです



フツ・・・そうだな




もうすぐ始まります。




エルナ様：




地下の闘技場へ向かいます。



向こうの考えは分かりませんが  
こちらがとてても有利です：




コロシウムがしたいだけで  
後は国に戻る気なんですよきつと



だから元気出して下さいね

うん……



それに、  
ここにいるアリシアさんは  
騎士団長として軍をまとめる  
すごい人なんですよ

守りの団長は



ローズさんですね



カニ



カニ

ローズさんはよく近くでいらてくれたから。



カニ



カニ

ガチャッ





ローズ。。



そっよねえ。。

あのオバさんがいれば

良かったのにね。。



え？。。

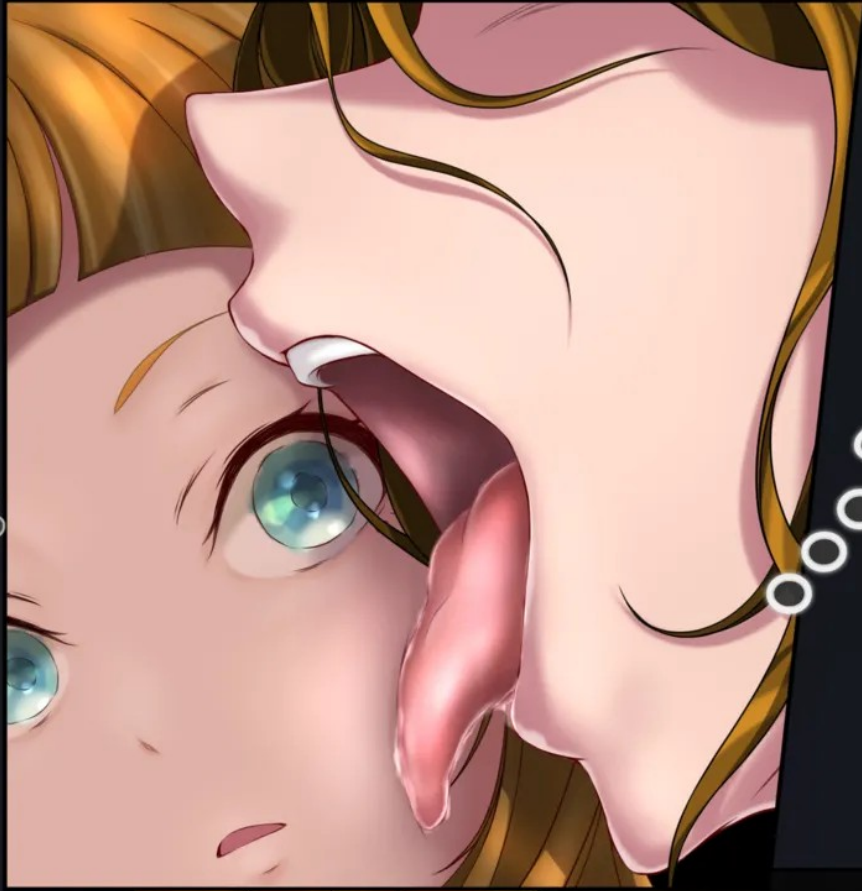
ん。。



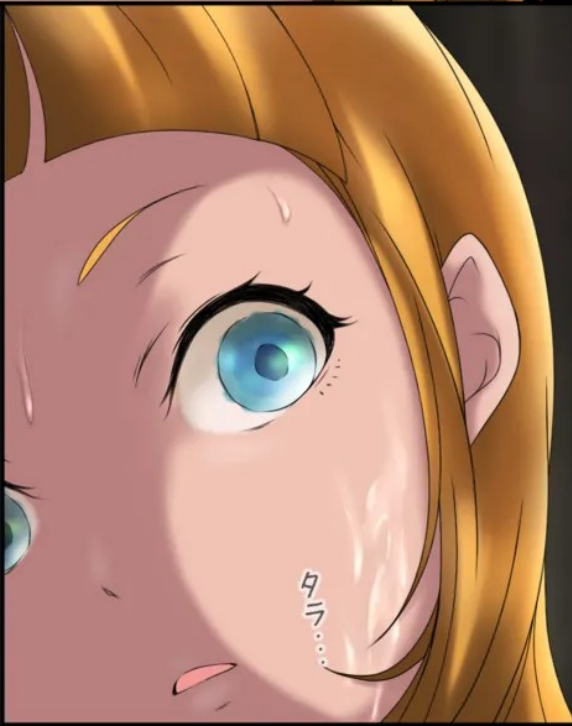
大丈夫ですよ。。。。

みんな  
気持ちよくなれますから。。

え。。。?



く  
◇  
○  
○  
○



。。。

んん。。。



キヤッ!

バツ



あっ

なっ! 何を...

アリシアさん!?



な... 何が起きて...

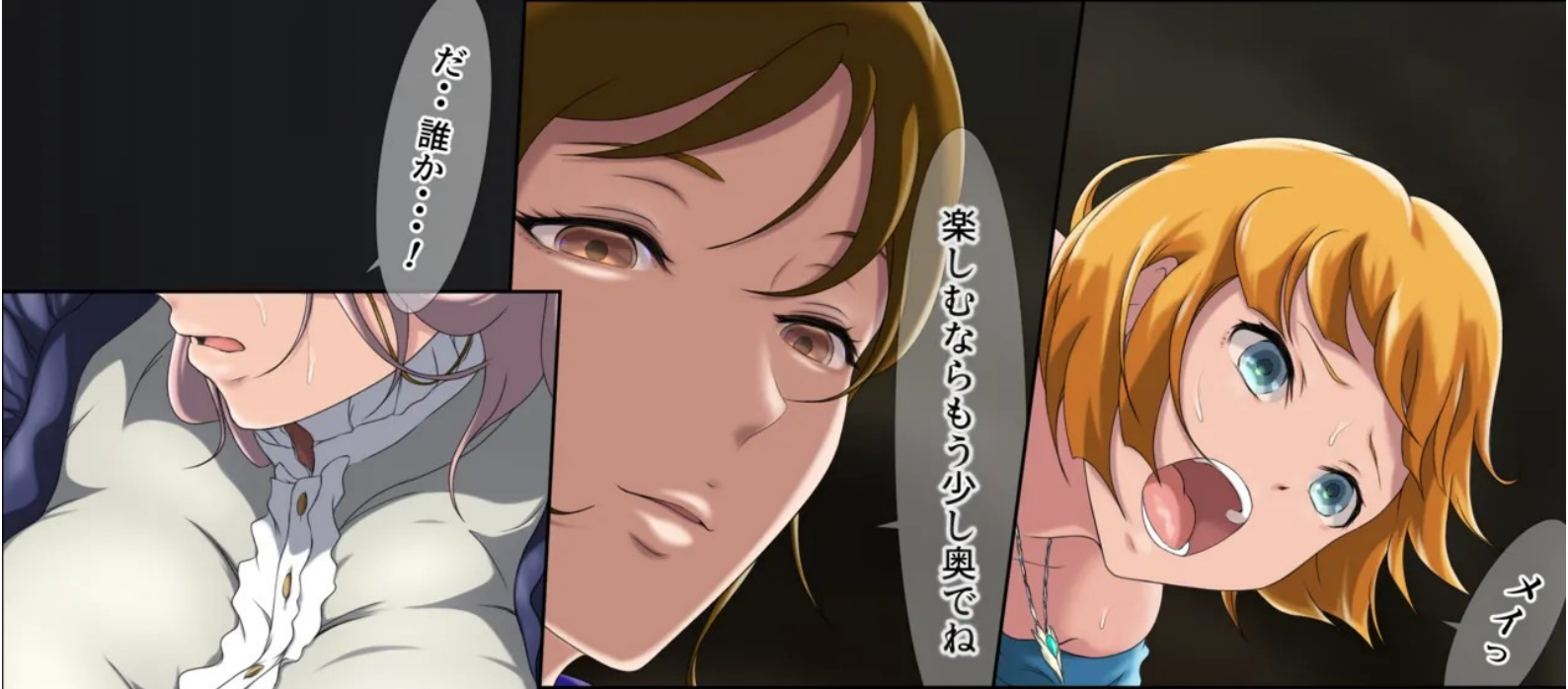
エルナ様っ



おおっ デカイ

ひゃっ!

ひゃっ!



だ・誰か……!

楽しむならもう少し奥でね

キーン



この辺りには

もう誰もいないけど

ズンズンズン

あッ!

みんなコロシムへ向かったから

ま・待って…



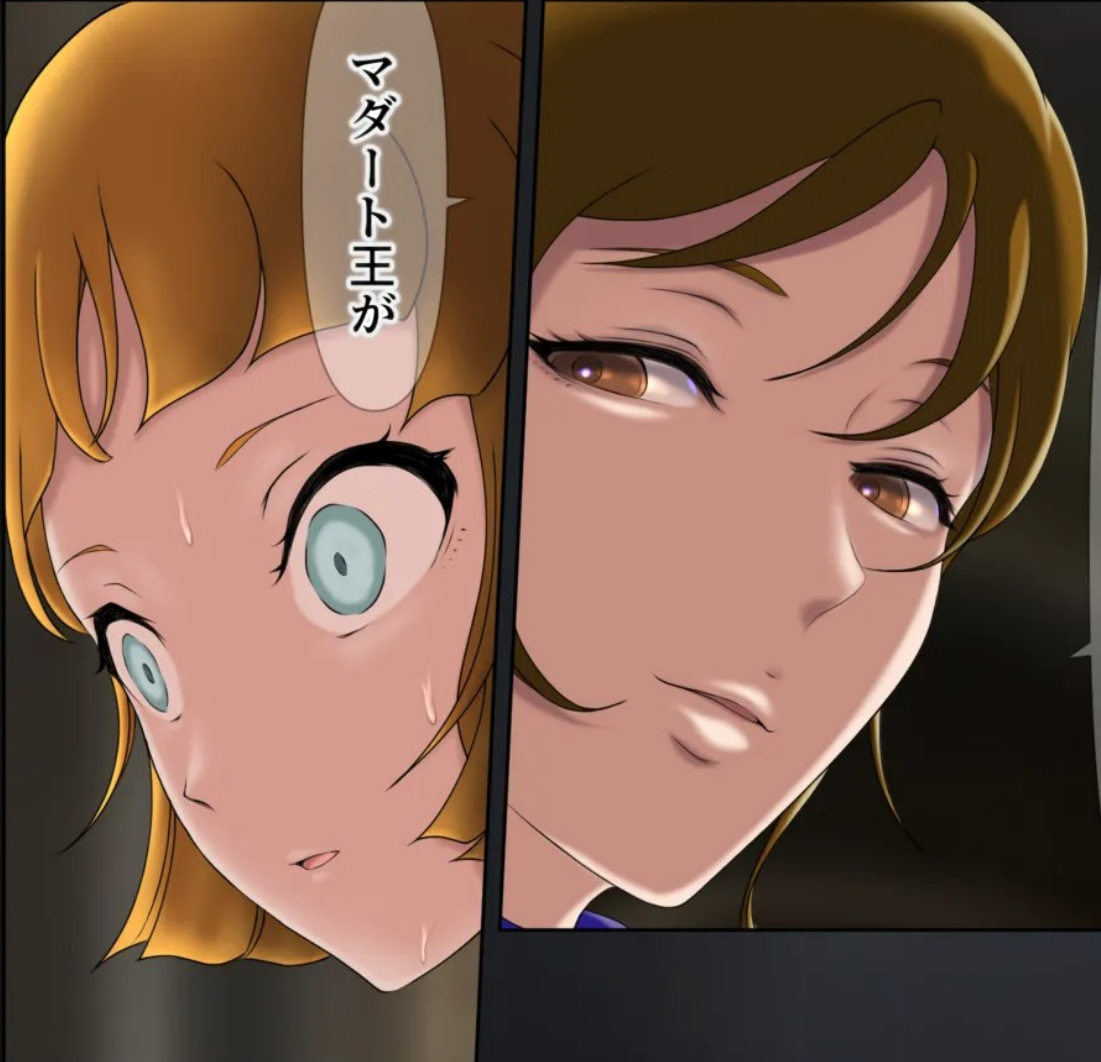
ま・待って

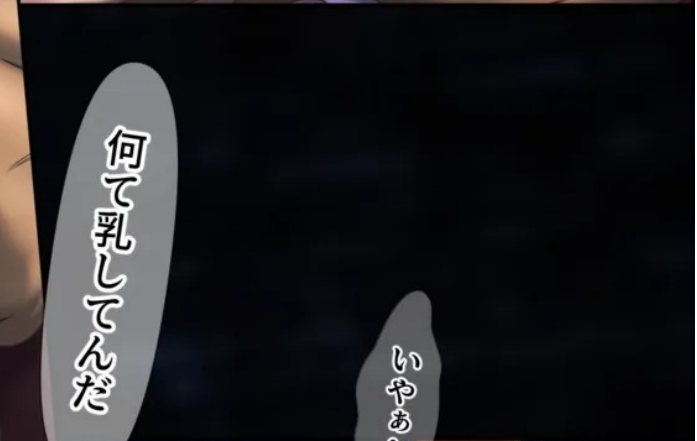
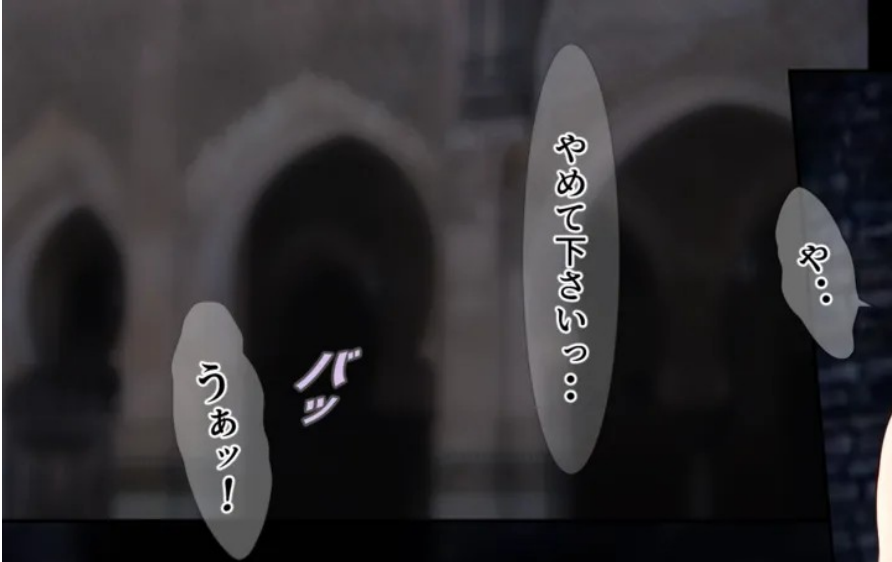
エルサ様っ…

じゃあ、行きましようか。王女

マダート王が

お待ちかねですよ…







ジュルルッ...

嫌あ...



ポロン...

ヒッ!

助け...



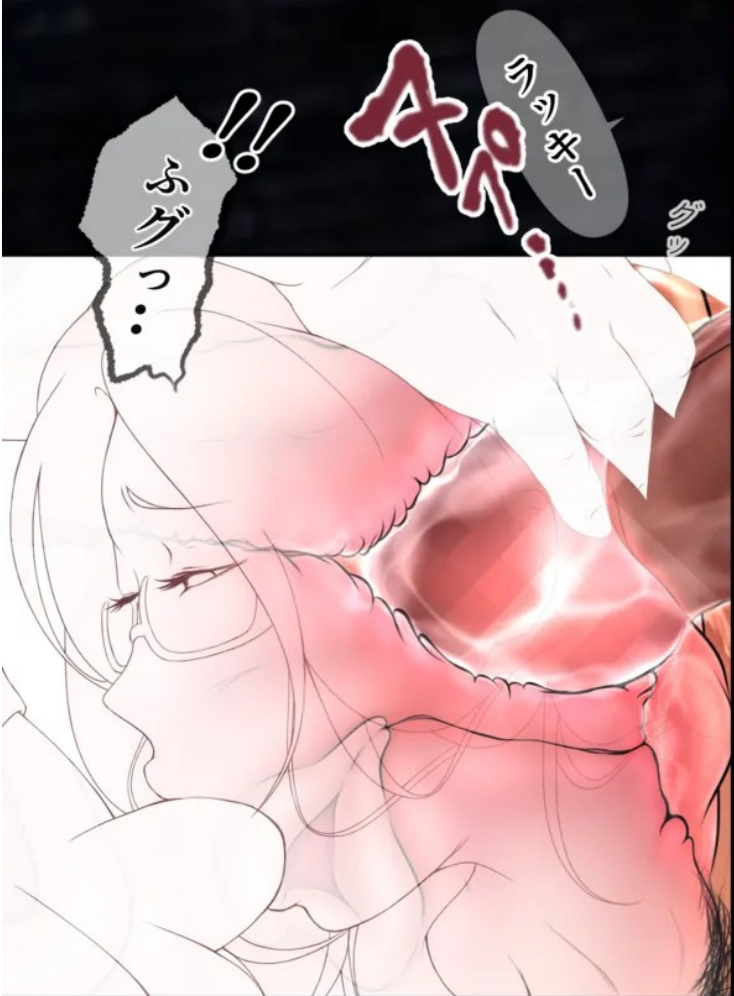
誰か...



見たことくらいあるだろ?

ズボン

グロ





キツッ:

なかなか入っていかねえ:

アッ!

アッ!

もうすぐ...

キタキタ:

おっしっ

キタキタ...



アッ!

キタキタ



イイぞっ  
すげー締まるっ。。

ズブッ  
すぐ出しちゃうわコレ



ドクッ

ズブッ

ズブッ

ズブッ



全員回してからだ

まだナカと田中がムリ

ナカと田中

ナカと田中



!

イヤ...

うぐ...

ウグウグウ...

イヤぁ...

グイ...

アハハ...

上に乗れ



私。。

なんで。。。。

ムンムン。。。。

こんな。。。。



ああっ。。

そこは。。

ソコ。。指。。ダメえ。。



あ。。。。

おし。。

初噴きいくぞオ

あ。。。。

。。。。









もうナカでいいよなッ!

出たっ！一発目っ!



嫌あッ!  
!

あま

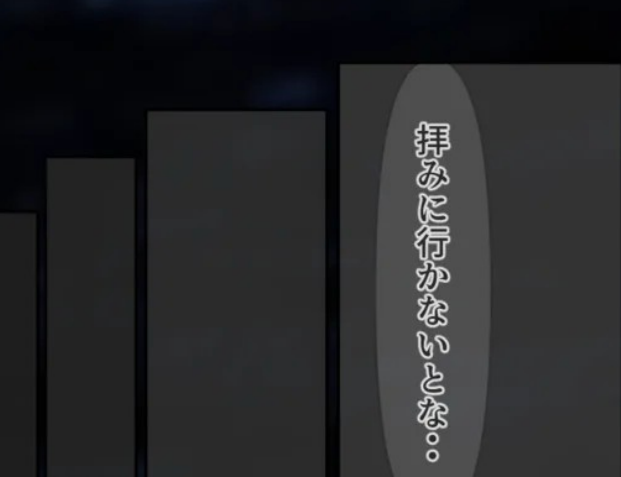
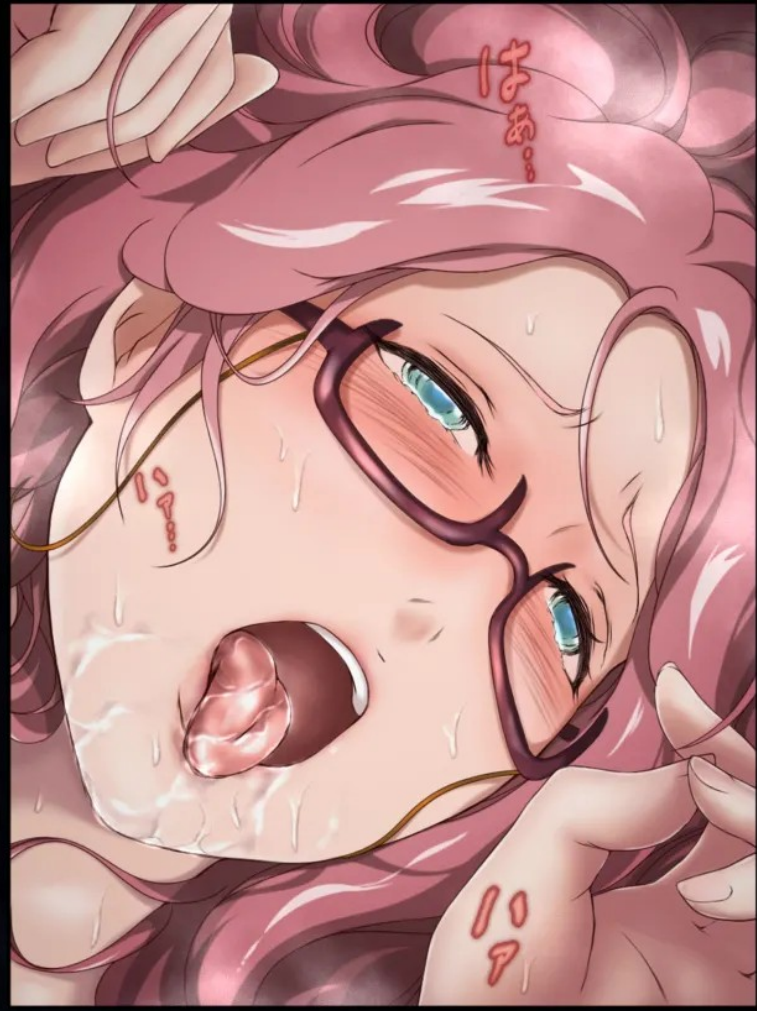


あ。。

ナカに。。

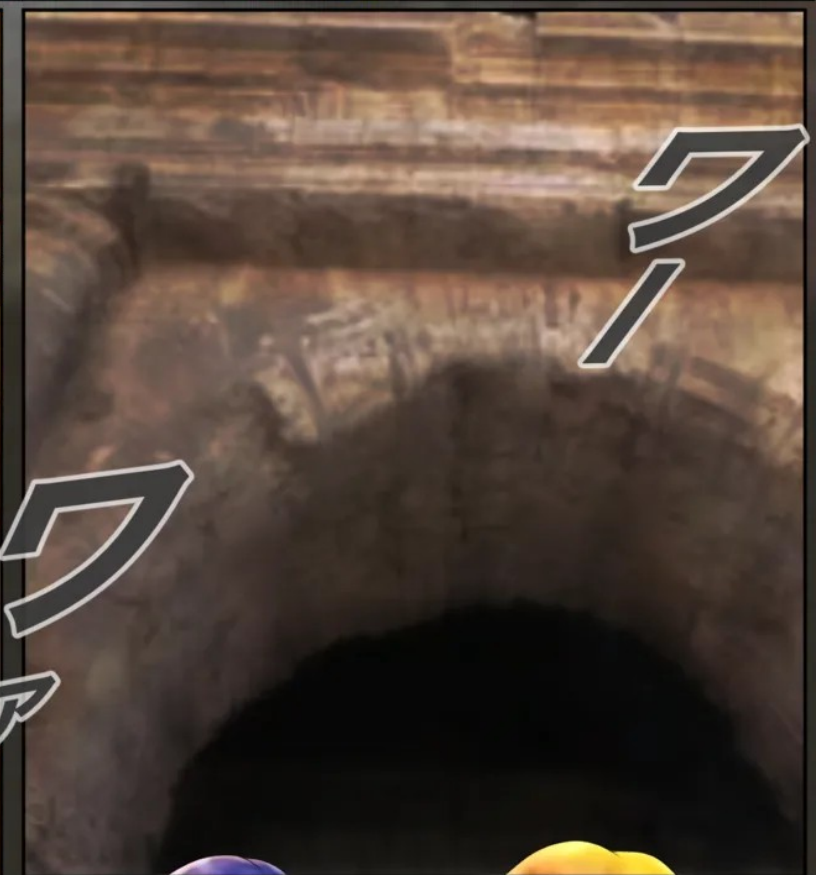
。。。。

。。。。。。



ああ。。。

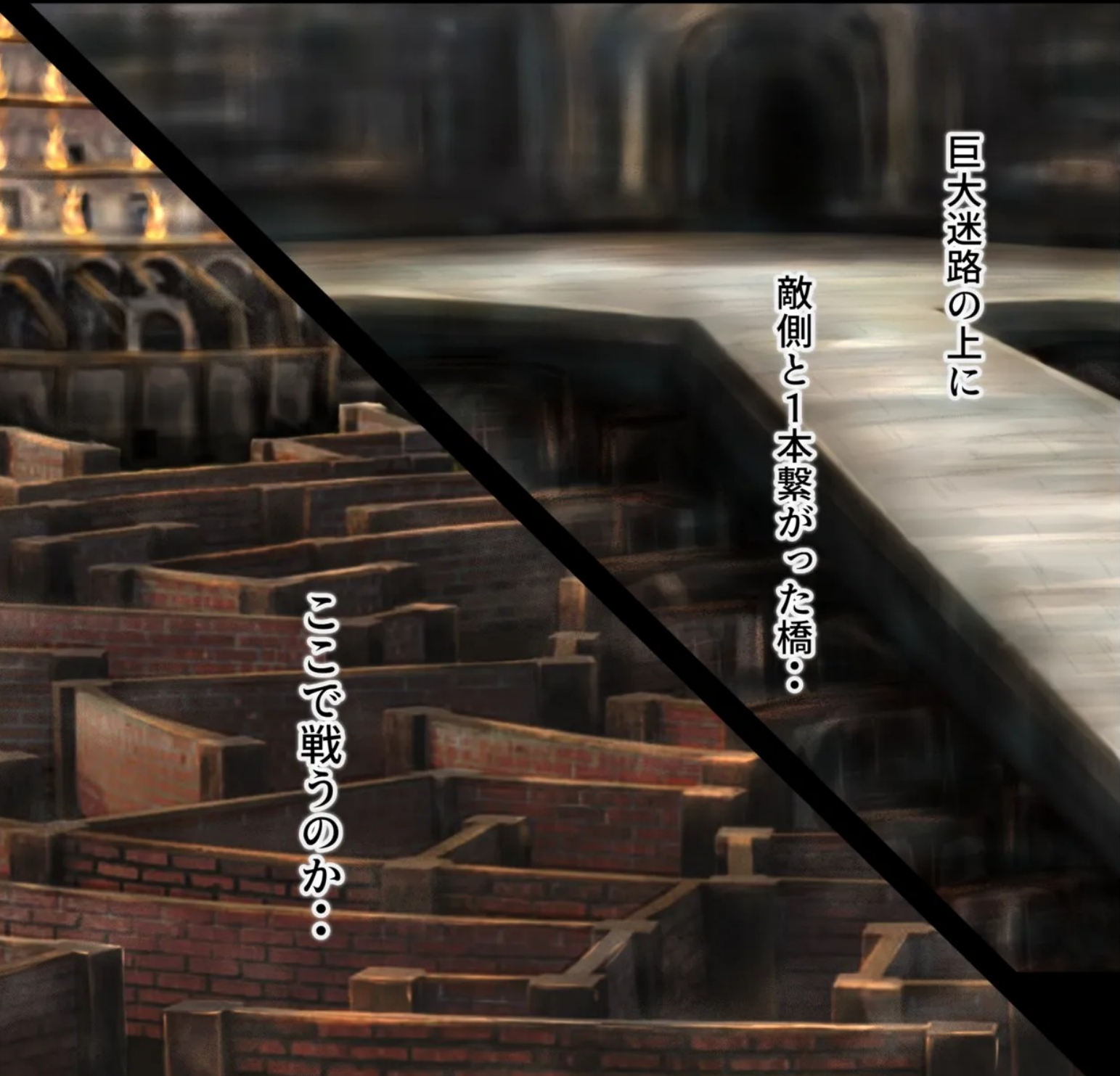






下は迷路!?

ですね：  
人数の利が活かしにくい



巨大迷路の上に

敵側と1本繋がった橋。

ここで戦うのか。。



ジジイの面倒まで  
見れませんよ。

邪魔です。



待ちわびたわ、行くぞ



あのマトイまで： フフ：



さて……



三。の舞台で

ど。こ。が。一。番

盛り上がるかな：

読んで頂きありがとうございますでした

コメントあれば頂けると嬉しいです

総集編の第3弾まで読み続けて頂き  
本当にありがとうございます

ここまで描き続けることが出来たのも皆様のおかげです

本シリーズもいよいよ終盤戦です

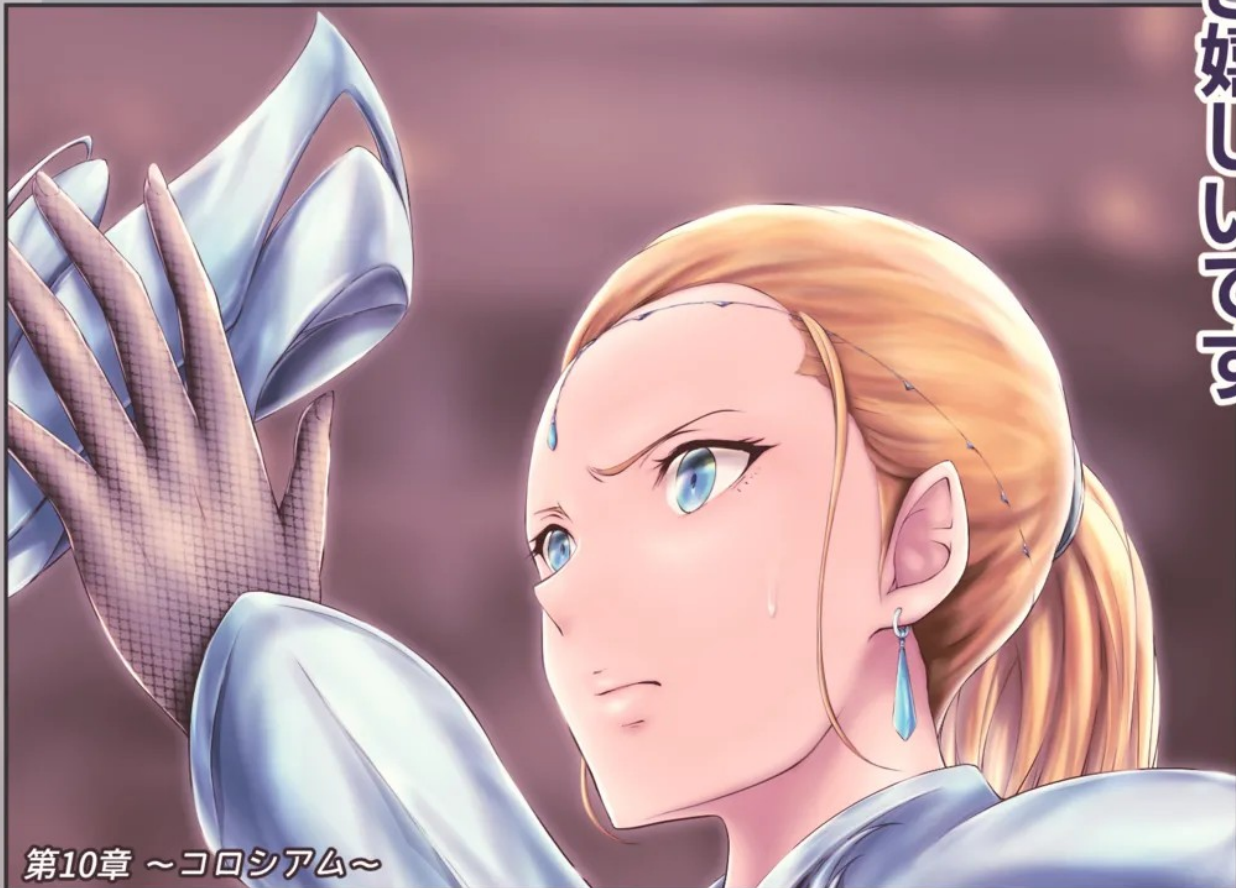
次章(第10章)からは最後のステージ、

ラマンシア王国での地下コロシウムが始まります

侍女のメイもバルダンの手に落ち

王妃、王女、マートイ隊長達にも危機が迫ります

第10章はもう少しで発売します(着色が大変で……)  
これから何卒よろしくお願い致します。



第10章 ~コロシウム~



# 王都陥落

## 第7章

洗脳

はゆ (Hatano Yuki)

フルカラー 全57ページ

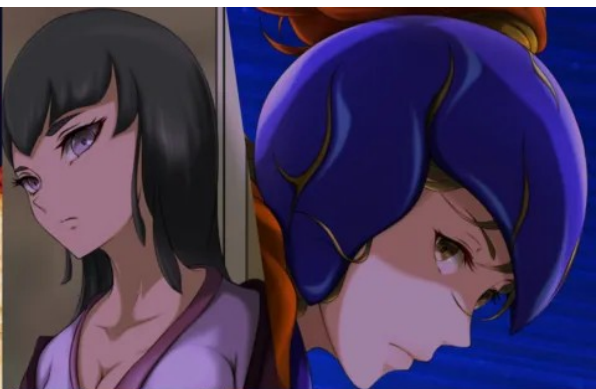
18禁



# 王都陥落

## 第8章

〜包囲〜



18禁



# 王都陥落

第9章  
〜始まり〜

はゆ (Harano Yuki)

フルカラー 全43ページ

18禁

# 王都陥落

総集編 ③

(第7章〜第9章)

フルカラー 全137ページ

18禁



はゆ (Hatano Yuki)

読んで頂き ありがとうございます

ご意見・ご要望あれば 頂けると嬉しいです

次作（王都陥落 第8章（包囲））からは、ラミッド王国にキャラが続々と集結します  
10章くらいで完結予定でしたが、もう少し長くなりそうです  
12章くらいかな…

ファンタジーはやっぱり好きなので

次のシリーズ作品の構想を考え始めてます

吸血鬼の物語です

何でもアリのファンタジーはやっぱり作る側も面白いです

以前あとがきで書かせて頂きましたが

王都陥落シリーズ最後のシナリオ、8章から始まります

これからもいろいろしくお願いたします。



読んで頂き ありがとうございます

ご意見・ご要望あれば 頂けると嬉しいです

今回はボリューム少なめですみません。

また、キャラ集結〜コロシムまでの繋ぎの章になったため  
会話シーンがどうしても多くなってしまいました  
これもすみません。

次の第9章ではエアルザ王妃の侍女である  
メイがヒロインになる予定です

本シリーズの(実は)主役であるマトイ隊長や  
エアルザ王妃の出番も増えてきます

では王都陥落シリーズも後半ですが  
もう少しお付き合いくださいませ

これからお楽しみください。よろしくお願いします。

### 主人公のマトイ、初めての登場シーン(第1章)



読んで頂きありがとうございますありがとうございました

ご意見・ご要望あれば頂けると嬉しいです

12章で完結予定ですので、あと残り3章となりました

ここまで読み続けて頂き、本当にありがとうございます

次章(第10章)からは、コロシウムが舞台です

ロン公爵(＝戦闘力はゼロ)がバルダン側の出場メンバーと分かり

王妃を除くマトイ達9人は、3チームに分かれて

ゾル&ロン公爵以外の3人を倒しに向かいます

洗脳されたデアンナ、マリルがいる中で戦う隊長マトイ、

捕まったエルナ王女、初めて対面する王妃とゾル公爵：

ここまでピンチを切り抜けてきた王妃達ですが

逃げ場の無いコロシウムでバルダンの策略にはまっています

あと少し、「王都陥落」にお付き合い頂けると幸いです。

